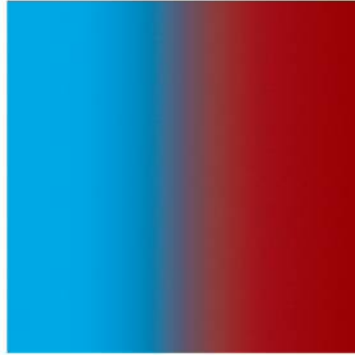


新潟開港 150 周年記念事業



水と土の 芸術祭

Water and Land
Niigata Art Festival 2018

事業実施報告書

令和元年 6 月 10 日
水と土の芸術祭 2018 実行委員会



目次

I	開催趣旨	1
II	開催概要	3
III	芸術祭の沿革	5
IV	事業内容	8
	1 市民プロジェクト	8
	2 こどもプロジェクト	17
	3 アートプロジェクト	21
	4 シンポジウム	33
	5 にいがたJIMAN	37
	6 その他主催事業	44
	7 連携事業	46
V	交通関係・ツアー等	49
VI	広報・誘客	53
VII	観覧料等	82
VIII	実施・運営体制	84
IX	参加者数（来場者数）・パスポート等販売状況	88
X	開催効果	90
XI	助成・協賛	91
XII	決算	92
XIII	その他の結果等	93

I 開催趣旨

「水と土の芸術祭」は2009年にスタートしました。その後、本芸術祭は3年に1回のトリエンナーレ方式で開催され、2018年にその第4回展を迎えます。こうした隔年性の展覧会は今日、日本はもとより世界各地で見られますが、新潟市が開催する本展覧会は、「水」と「土」という地球誕生以来の根源的物質であり生命の誕生をうながし育んできた「四元素」の中心的物質を展覧会の表題に掲げています。

このことは新潟の地勢の成り立ちに深く関係しています。ユーラシア大陸から離れ、南北に弓形に連なる日本列島は、当初平坦な土地でした。しかし地球をおおうプレートの活動による陸の隆起や火山活動によって山脈が生まれ、四季折々の季節感や美しさを携えた列島へと変貌してきました。新潟の地勢は、そうした長い地球の歴史の中でもまだ山脈が生まれる以前の産声を上げたばかりの地勢を表しているようにも感じられます。

そこは太古以来、まさに「水」と「土」がせめぎ合う境界領域でもありました。本州の中心部から発する信濃川、阿賀野川という2つの大河が日本海に面する河口で合流し、流域に肥沃な平野を形成するとともに、日本海からの強風によって生まれた70キロメートルにもおよぶ砂丘列が越後平野を盾のように守っています。砂丘列、多くの潟や低湿地帯、高低差のある川、川の流れをコントロールする分水や堰、これらは新潟の自然のダイナミズムと人間の英知や労苦を記憶遺産のように現在に伝えています。

自然やそれと共存する多くの対策の歴史ばかりではありません。交易や文化の面でも新潟は多様な歴史を積み重ねてきました。北前船などによる江戸期からの海運の拠点として発展し、明治初期に開港5港の1つとして開設された新潟港は、2019年に開港150周年を迎えます。良港をもつことによる「みなとまち」新潟は、人や文物の交流をうながし、郷土の繁栄にも大きく寄与してまいりました。一地域であることを超えて行われるこうした交易は、自然のスケール感とともに文学にも関係しているように思えます。松尾芭蕉の俳句、北原白秋の「砂山」、あるいは坂口安吾の砂丘にあって思索した小説など、新潟で詠まれ書かれた俳句や童謡、文学には遙か彼方を遠望し、そこに思いを馳せるようなスケールの大きさを感じさせます。

新潟はひと口に豊かです。米をはじめとする農作物や魚介類など、その多様性には驚かされます。しかし、その豊かさを時として私たちは忘れてしまいがちなのではないのでしょうか。かつて腰まで浸かって刈り取られていた、決しておいしいとは言えなかったという米作を全国屈指のおいしい米どころに変えていったのは、治水をはじめとする先人たちのたゆまぬ労苦や努力によって築かれたものです。また労働だけではなく、ここでは食文化をはじめ共同体意識を高める祭事や過酷な労働を癒す芸能なども生み出されました。

本芸術祭は「私たちはどこから来て、どこへ行くのか～新潟の水と土から、過去と現在(いま)を見つめ、未来を考える～」という基本理念に基づき、「水」や「土」に象徴される特有の地勢によって生み出され育まれた新潟の歴史や生活、文化などの独自性を、現代のアートや市民が自発的に取り組む様々なプロジェクトなどを通じて着目し認識してもらうきっかけになることを目的の1つにしています。それは新潟の独自性に気づき、市民にそれが根づくことで郷土に対する愛着や新潟の未来を創造していく新しいパワーやエネルギーを生み出すことに通じていくでしょう。

今回の芸術祭は、先述の基本理念に立ちつつ「メガ・ブリッジ—つなぐ新潟、日本に世界に—」というコンセプトを設け、3つのブリッジ(架け橋)を描きます。

1つ目のブリッジは、新潟と日本の各地や世界を結ぶ架け橋です。本芸術祭では「水」と「土」という毎日欠かすことのできない日常的であり、かつ生命を育む根源的物質がテーマになっています。それは新潟で行われる芸術祭であるにもかかわらず、広く日本や世界が今日抱えている地球規模の問題にリンクしています。また新潟は2019年に開港150周年、翌年には東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を控え、日本各地のみならず、北東アジアの文化交流拠点都市として、多くの国や地域と積極的に文化交流を結ぶ環境が備わっています。本芸術祭はこうした国際的な交流を推進する絶好の機会ともなるでしょう。

2つ目のブリッジは、市民を結ぶ架け橋です。ともすれば希薄になりがちな現代の人と人とのつながりがこうしたプロジェクトをきっかけに深まり、これまでにない新しい出会いや場を生み、それによって人々の関係は活性化し新鮮でパワフルなヴィジョンを生み出すことに発展していく期待が生まれます。アートという、時に非日常的な祝祭性は、都市に新しい生命の息吹を吹き込むことにも通じるでしょう。

3つ目のブリッジは、アートと自然、都市、社会などのすべての対象に張り渡される架け橋です。これらは今日の先端的アートの主流をなしています。それらの先端的なアートに特徴的なことは単に作品を鑑賞するだけでなく、作品に接し、あるいは作品を通じて身体的、感性的な経験を積むことで新しい感性や視点を育むという表現性をもっていることです。また、こうした体験、協働、あるいはワークショップ型の表現は、今日もっともクローズアップされているテーマであり、従来のアートの存在理由に課題を投げかけている「アール・ブリュット」にも深く関係しています。障がいのある方々の表現は、時に健常者の表現を凌ぐ魅力ある作品を生み出し、従来芸術の垣根を超えた表現世界を切り開く可能性を示唆しています。それは芸術個々の表現ジャンルよりももっとベーシックな社会における人間存在の証というフィールドを改めて認識させる重要な観点に進展していくとも言い換えられるでしょう。

新潟市の自然や地勢的特徴に育まれた日本の他地域や世界のどこにもない歴史や文化。本芸術祭は、その魅力を国の内外で活躍するアーティストと、その制作、発表に協働する多くの市民、地域住民の自発的、積極的な活動をはじめとする多彩なアプローチで引き出し、新潟市のこれまでにない新しい魅力を含めてアピールしていきたいと思えます。

水と土の芸術祭 2018 総合ディレクター 谷 新

II 開催概要

1 名称

水と土の芸術祭 2018 (みずとつちのげいじゅつさい にーぜろいちはち)

2 基本理念

私たちはどこから来て、どこへ行くのか

～ 新潟の水と土から、過去と現在(いま)を見つめ、未来を考える ～

3 目的

- 「水と土の文化創造都市」の推進
 - ・シビックプライド*1の醸成と市民力の更なる発展
 - ・新潟らしい魅力の発信(食・農・おどり・海・川・潟・砂丘・港 など)
 - ・産業や教育・福祉など他分野への創造性の浸透・波及
- 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた新潟市の文化プログラム*2の主要事業として、世界へ新潟市をアピールするとともに、北東アジア文化交流拠点都市につなげる。
- 新潟開港 150 周年の主要事業に位置付け、「みなとまち」としての魅力向上につなげる。

4 主催

水と土の芸術祭 2018 実行委員会

- 実行委員長 篠田 昭(新潟市長) ※在任期間:H29.1.26～H30.11.17
木村 勇一(新潟市副市長) ※在任期間:H30.11.18～H31.3.31
高橋 建造(新潟市副市長) ※在任期間:H31.4.1～
- 副実行委員長 平岩 史行(水と土の芸術祭市民サポーターズ代表)
今井 長司(新潟県農業協同組合中央会会長)
福田 勝之(新潟商工会議所会頭)
- 参与 大熊 孝(新潟大学名誉教授/潟環境研究所所長)
- アドバイザー 小川 弘幸(イベントプロデューサー/文化現場代表)
- 総合ディレクター 谷 新(美術評論家)
- アート・ディレクター 塩田 純一(前新潟市美術館館長)
- 市民プロジェクト・ディレクター/こどもプロジェクト・ディレクター
藤 浩志(秋田公立美術大学副学長/美術家)
- チーフ・キュレーター 長縄 宣(元発電所美術館学芸員)
- 公式カメラマン 中村 脩(写真家/映像作家)

5 後援

総務省、経済産業省、駐新潟大韓民国総領事館、在新潟ロシア連邦総領事館、
中華人民共和国駐新潟総領事館

6 会期

2018年(平成30年)7月14日(土)～10月8日(月・祝) 計87日間

*1 「シビックプライド」→市民の誇り。

*2 「文化プログラム」→オリンピック憲章では、開催地に複数の文化イベントの実施を義務付けており、これを「オリンピック文化プログラム」と呼ぶ。東京2020組織委員会及び国では、リオ2016閉幕から東京2020閉幕までの4年間、全国各地で様々な文化イベントが行われるよう進めている。

7 会場

市内全域

- メイン会場:「万代島多目的広場(大かま・屋外広場)」
開館時間 午前 10 時 00 分～午後 6 時 00 分
休館日 毎週水曜日(8 月 15 日を除く)
※以下メイン会場と呼ぶ

- サテライト会場:「新潟市芸術創造村・国際青少年センター(ゆいぽーと)」※旧二葉中学校
開館時間 午前 10 時 00 分～午後 6 時 00 分
休館日 毎週水曜日(8 月 15 日を除く)
※以下サテライト会場と呼ぶ

- その他、市内全域で各プロジェクトを展開

8 事業

- 市民プロジェクト(市民自らが企画・運営するイベントやプロジェクト等)
- こどもプロジェクト(次代を担う子ども達の創造性を育む事業)
- アートプロジェクト(アーティストを招へいするなどし、新潟の地勢的な成り立ちや暮らし文化に深く根差した芸術性の高い作品を制作・展示)
- シンポジウム(芸術祭の取り組みと連動したトークイベント等)
- にいがた JIMAN(「食」や「農」・「伝統芸能」など、新潟市の誇る豊かな文化を広く PR)

9 予算

270,000,000 円

Ⅲ 芸術祭の沿革

期 日	主な経緯
2016 年	
3/9(水)	平成28年2月定例会文教経済常任委員協議会にて水と土の芸術祭 2015 総括(案)報告
6/1(水)	水と土の芸術祭 2015 実行委員会 第5回総会開催(事業実施報告・総括報告、決算の承認、実行委員会解散)
9/15(木)	平成28年9月定例会文教経済常任委員協議会にて水と土の芸術祭 2018 骨子(案)と市民意見募集を説明
9/26(月) ～11/11(金)	水と土の芸術祭 2018 骨子(案) 市民意見の募集 各区自治協議会にて水と土の芸術祭 2018 骨子(案)の説明及び意見聴取、並びに周知を依頼(9月26日～10月28日) 東区・中央区のコミュニティ協議会連絡会の場で、水と土の芸術祭 2018 骨子(案)の説明及び意見聴取、並びに周知を依頼(10月18日～10月20日) 東区・西区を除く各区から1名推薦していただきインタビューを実施(10月26日～11月9日)
10/4(火)	平成28年決算特別委員会にて水と土の芸術祭 2015 決算について審議
10/11(火)	平成28年決算特別委員会にて水と土の芸術祭 2015 決算について認定
12/15(木)	平成28年12月定例会文教経済常任委員協議会にて骨子(案)に係る市民意見の結果報告、及び、芸術祭開催に向けた準備経費として平成28年度分の補正予算8,000千円について説明
12/22(木)	平成28年12月定例会にて平成28年度分の芸術祭準備経費8,000千円を含む補正予算を議決
2017 年	
1/26(木)	水と土の芸術祭 2018 実行委員会 設立総会開催(会則議決、役員を選任、平成28年度予算議決)
2/21(火) ～ 4/10(月)	水と土の芸術祭 2018 企画部会開催(第1回～第3回:全3回) 水と土の芸術祭 2018 基本計画(案)作成
3/22(水)	平成29年2月定例会本会議にて芸術祭準備経費30,000千円を含む平成29年度一般会計予算について議決
4/21(金)	市長記者会見(ロゴ、総合ディレクター発表)
4/28(金)	水と土の芸術祭 2018 実行委員会 第2回総会開催(基本計画(案)及び平成29年度予算案の議決等)
6/23(金)	平成29年6月定例会文教経済常任委員会にて、芸術祭基本計画の報告と平成30年度分の予算212,000千円の債務負担行為設定について説明
6/27(火) ～ 8/4(金)	水と土の芸術祭 2018 基本計画 市民意見の募集及びアンケート調査 各区自治協議会にて水と土の芸術祭 2018 基本計画の説明及び意見聴取 全コミュニティ協議会へ資料配布を通じ意見聴取 市内大学やコミュニティ協議会連絡会等で説明し意見聴取
7/3(月)	平成29年6月定例会にて平成30年度分の予算212,000千円の債務負担行為を含む補正予算について議決
8/20(日)	第1回イベント(トークイベント)

9/25(月)	平成29年9月定例会文教経済常任委員協議会にて市民意見募集の結果報告
9/29(金) ~10/31(火)	水と土の芸術祭 2018 企画部会開催(第4回~第5回:全2回)。芸術祭実施計画(案)作成
10/4(水)	全ディレクター会議
10/6(金) ~12/25(月)	水と土の芸術祭 2018 市民プロジェクト募集
10/14(土)	第1回プレシンポジウム
10/21(土) ~1/31(水)	こどもプロジェクトイベント(西区アートキャラバンワークショップ)
11/15(水)	水と土の芸術祭 2018 実行委員会 第3回総会開催(平成28年度決算の承認、平成29年度補正予算の議決、芸術祭実施計画(案)及び平成30年度予算の議決等)
11/23(木・祝)	第2回イベント(トークイベント)
11/28(火)	平成29年11月臨時会文教経済常任委員協議会にて芸術祭実施計画(案)を報告
11/30(木)	水と土の芸術祭 2018 県内プレス発表会 会場:新潟市美術館
12/7(木) ~1/31(水)	水と土の芸術祭 2018 実施計画(案) 市民意見の募集及びアンケート調査 各区自治協議会にて水と土の芸術祭 2018 実施計画の説明及び意見聴取 全コミュニティ協議会へ資料配布を通じ意見聴取 市内大学やコミュニティ協議会連絡会等で説明を実施し意見聴取
12/28(木) ~2/4(日)	水と土の芸術祭 2018 市民プロジェクト審査(審査会 2月3日~4日)
2018年	
1/25(木)	水と土の芸術祭 2018 第6回企画部会開催。芸術祭の観覧料一部有料化に伴う収支計画の見直し検討及び実施計画(案)の更新
2/2(金)	水と土の芸術祭 2018 実行委員会 第4回総会開催(芸術祭の観覧料一部有料化に伴う収支計画の見直し及び平成30年度補正予算の議決、実施計画案の更新承認)
2/8(木)	第2回プレシンポジウム
2/15(木)	水と土の芸術祭 2018 市民プロジェクト採択通知
3/8(木)	平成30年2月定例会文教経済常任委員協議会にて、芸術祭の観覧料一部有料化に伴う収支計画の見直し、実施計画(案)、意見募集結果等の説明
3/20(火)	平成30年2月本会議にて芸術祭開催経費 185,000 千円を含む平成30年度一般会計予算について議決
4/13(金) ~5/29(火)	水と土の芸術祭 2018 企画部会開催(第7回~第8回:全2回)。実施計画(案)の更新
4/24(火)	水と土の芸術祭 2018 首都圏プレス発表会 会場:SYDホール(渋谷区千駄ヶ谷)
4/25(水)	水と土の芸術祭 2018 パスポート先行販売開始
4/26(木)	カウンドダウンボード等シティドレッシング開始
5/10(木)	水と土の芸術祭 2018 パスポート一般販売開始
5/30(水)	芸術祭ポスター発行 芸術祭本格チラシ発行
6/17(日)	水と土の芸術祭 2018 市民プロジェクト企画発表会開催

6/25(月)	平成30年6月定例会文教経済常任委員協議会にて水と土の芸術祭 2018 実施計画(案)の説明(主な変更点)
6/26(火)	水と土の芸術祭 2018 公式ガイドブック販売開始
6/27(水)	テレビCM、雑誌広告などの広報開始
7/6(金)	水と土の芸術祭 2018 実行委員会 第5回総会開催(平成29年度決算の承認及び平成30年度補正予算の議決、実施計画の議決等)
7/13(金)	水と土の芸術祭 2018 内覧会、前夜祭開催
7/14(土)	水と土の芸術祭 2018 開幕 オープニングセレモニー、アーティストトークを実施
10/3(水)	平成30年決算特別委員会にて水と土の芸術祭 2018 平成29年度決算について審議
10/8(月・祝)	水と土の芸術祭 2018 閉幕 クロージングセレモニー実施
10/10(水)	平成30年決算特別委員会にて水と土の芸術祭 2018 平成29年度決算について認定
11/14(水)	水と土の芸術祭 2018 実行委員会 第6回総会(実行委員長の変更について書面にて審議)
11/18(日)	篠田前新潟市長の任期満了に伴い、木村新潟市副市長が実行委員長に就任
2019 年	
2/2(土)	水と土の芸術祭 2018 市民プロジェクト報告会 「水と土の芸術祭で何が起こっていたのか！」開催
2/7(木)	水と土の芸術祭 2018 企画部会開催(第9回) 水と土の芸術祭 2018 実施報告について
<u>3/25(月)</u>	<u>水と土の芸術祭 2018 実行委員会 第7回総会(実行委員長の変更について書面にて審議)</u>
<u>4/1(月)</u>	<u>木村新潟市副市長の退任に伴い、高橋新潟市副市長が実行委員長に就任</u>
5/31(金)	水と土の芸術祭 2018 実行委員会 第8回総会(事業実施報告書、総括報告書、平成30年度決算及び全体決算、実行委員会の解散について書面にて審議)
6/10(月)	水と土の芸術祭 2018 実行委員会の解散

IV 事業内容

1 市民プロジェクト

市民自らが企画・運営するもので、イベントのみならず、まちづくりや地域活性化に繋がるプロジェクトを支援した。これにより、市民や地域が主体となって関わる事ができる、参加性の高い芸術祭となった。

- (1) 対象事業(下記のア～エのいずれにも該当するもの)
 - ア 2018年7月14日(土)～2018年10月8日(月・祝)に、新潟市内で開催し、地域住民が参画するイベント等で、下記の(a)から(e)のいずれかに該当するもの。ただし、この期間より前に実施するもので、特に芸術祭開催の機運醸成等に繋がると認められる場合は、この限りではない。
 - (a) 「水と土」の歴史・文化などを紹介し、「水と土の新潟市」の文化振興に資するもの
 - (b) 「水と土」に関わるアートを活用して地域の賑わいを創出するもの
 - (c) 新潟らしい地域資源(「潟」、「食」、「おどり」等)の魅力を発信するもの
 - (d) 「水と土」に関するテーマで、東日本大震災をはじめとする激甚災害の被災者・避難者等を支援するもの(新潟市外で行うものも可)
 - (e) 区内の市民プロジェクトの広報・連携の核となる拠点を設け、市民プロジェクト間やアートプロジェクトとの連携を図る体制を整え、アートを活用して地域の課題に取り組むもの【以下、(e)を地域拠点プロジェクトと呼ぶ】
 - イ 採択決定を受け、開催日時、場所、内容を2018年4月2日(月)までに確定できるものであること。
 - ウ 不特定多数の集客、参加が見込まれるもので、非営利であること。
(特定の住民の方のみが参加するもの、または販売等の収益事業を主目的としたものは不可)
 - エ 政治、宗教などに関する活動や、公の秩序または善良の風俗に反するものでないこと。
- (2) 応募件数
94件
- (3) 採択件数
85件(うち、地域拠点プロジェクトは12件)
- (4) 実施件数
82件(うち、地域拠点プロジェクトは12件)
- (5) 負担金額
34,023,000円
事業にかかる共催負担金対象経費の5分の4以内で、1事業につき上限50万円
※ただし、地域拠点プロジェクトに該当する事業については、負担率及び上限額を超えて採択した。
- (6) 実施地域

市内全域(東日本大震災をはじめとする激甚災害の被災者・避難者等を支援するものについては、この限りではない)

(7) 実施主体

市民グループ、地域団体、学校、事業所・企業 など

(8) 採択方法

一般公募により募集し、実行委員会で採択

(9) 募集スケジュール

日程	内容
2017/10/ 6(金)	募集開始
12/25(月)	募集締切
12/28(木)～ 2018/2/ 4(日)	審査
2/15(木)	採択通知発送

(10) 採択要件

ア 芸術祭の趣旨を理解し、独創性のある魅力的なイベントなどであるもの

イ 実施主体が自主的に企画立案し、実施するもの(ただし、地域拠点プロジェクトについて作家の斡旋はこの限りではない)

ウ 芸術祭に関する情報発信や、地域の魅力の再発見、再構築及びその発信に寄与するもの

(11) 負担金対象経費等

事業に直接要するもので、必要最低限の経費を対象とした。ただし次の経費を除く。

ア 事務所等を維持管理するための経費

イ 食糧費(健康管理上、必要なものなど実行委員会が認めるものは除く)

ウ 実施団体の構成員に対する謝礼金やそれに準じるもの

エ 単価 3 万円以上の物品(当該物品がないと事業を実施できない場合は応相談)

オ その他、事業に直接関係ないと実行委員会が認めた経費

(12) 区別実施状況

	北区	東区	中央区	江南区	秋葉区	南区	西区	西蒲区	複数区	合計
件数	6	2	30	5	4	8	10	7	10	82

(13) 実施プロジェクト一覧(◎は、地域拠点プロジェクト)

NO	開催日	会場	事業名 ()内はプロジェクト番号	主催者
【北区】				
◎1	7/14～10/8 日・月・火曜 除く	コミュニテイスペース とよさ かベースキャンプ	地域拠点プロジェクト 友政麻理子 「よろつとなすベースキャンプ」(北 1)	とよさかベースキャンプ

NO	開催日	会場	事業名 ()内はプロジェクト番号	主催者
2	7/14～10/8	JR 豊栄駅前通商店街内	★にいがた国際似顔絵フェスティバル 2018★(北 2)	White New Line T(ホワイトニューライン T)
3	8/18～9/2	トラットリア ノラ・クチーナ、ひなたぼっこほか	北区史がトランスフォーム 2018 (北 3)	ハアフーフ
4	7/22～8/26	北区郷土博物館、とよさかベースキャンプほか	北区水と土の歴史をたどるプロジェクト(北 4)	とよさか歴史地形探検会
5	7/14	北区文化会館	あしたの星☆2(北 5)	特定非営利活動法人 アートキャンプ新潟
6	7/7 7/28	ビュー福島潟6F展望ホール	潟の音風景—福島潟夕方コンサート(北 6)	潟の音風景 実行委員会
【東区】				
◎1	8/1～ 9/28の平日 8/13～16 除く	(株)博進堂本社・工場	知ることから始めよう「写真で綴る 地域の歩みと産業の関わり」(東 1)	株式会社 博進堂
2	7/15	牡丹山諏訪神社	牡丹山諏訪神社古墳歴史演劇公演と橋本教授による牡丹山諏訪神社古墳講座(東 2)	東区市民劇団 座・未来
【中央区】				
◎1	7/1～10/8 月・木曜除く	なじらね沼垂『しんこ屋』	ニュー沼垂ラジオ 2018 水と土と沼垂(中 1)	特定非営利活動法人 なじらね沼垂
◎2	7/14～9/24	礎窯 旧礎保育園	礎窯 2018 ONE MORE CUP STORY(中 2)	礎窯サポーターズ
◎3	7/14～10/8	りゅーとびあ、八十八本町	妖怪祭り 2018 in 新潟島(中 3)	手部と妖怪祭り実行委員会
4	7/14～10/8	天寿園駐車場側清五郎潟、よろてば沼垂	清五郎さん - The Fermented Woman -(中 5)	清五郎さん - The Fermented Woman - プロジェクト
5	7/14～9/2	考古堂書店、金巻屋、よろつ to ローサほか	ウラニイガタ ～新潟島妖怪めぐり～(中 6)	新潟妖怪研究所

NO	開催日	会場	事業名 ()内はプロジェクト番号	主催者
6	9/15～9/30	いくとびあ食花 食育・花育センター	伝統文化を稲穂で表現—にいがた アグリクラフト(中7)	にいがたアグリクラフト
7	8/25・8/26 9/16・10/4 10/7	いくとびあ食花 花とみどりの 展示館	潟ファンタジー2018 IN 新潟&宮城 (中8)	Boku 国際交流音楽倶楽部
8	7/14～10/8	新潟駅西側連絡通路	ホームタウン・オレンジプロジェクト ～ チカラをひとつにして作る新潟の景色 2018～(中9)	特定非営利活動法人アライア ス2002
9	7/28～9/29	清五郎一本松付近ほか	清五郎開拓八人衆プロジェクト ～ わたしたちはどこから来たのか、なぜ新 潟にやってきたのか～(中10)	清五郎倶楽部
10	7/31～8/30	新潟古町えんとつシアター	【お化け屋敷】恐怖のえんとつ村「屍」 (中11)	創るつながるプロジェクト
11	9/15～10/8 の土日祝日※ 不定期開催	片桐山吉祥院	吉祥院アートプロジェクト(中12)	吉祥院アートプロジェクト実行委 員会
12	9/16	新潟市中央区早川堀工 リア他、下町全域	早川堀キャンドルナイトみずつちPRプ ロジェクト(中13)	早川堀キャンドルナイト実行委 員会
13	7/14～10/8	早川堀	みなもの美術館(中14)	みなも美術館実行委員会
14	9/15～10/8	新潟市中央区早川堀工 リア他、下町全域	下町ウエルカムフラワー for 2020(中 15)	下町ウエルカムフラワー for 2020 実行委員会
15	9/29・30	曙公園	レッツ相撲ミュージック(中16)	あけぼの公園土俵祭り 2018 実 行委員会
16	9/29・30 10/5～10/8	こども創造センター	ちぎってつくろう！これ、ななんだ？ 楽 描(らくがき)ワークショップ(中17)	ジョイフェス
17	10/6～10/8	静浜亭	第4回かもめ企画 —みずぎわだつ —エンゲキプロジェクト『セチュアンの善 人』(中18)	かもめ企画
18	5/13・6/10・ 7/8・8/12・9	鳥屋野潟公園(ユスリカ の森、湖上)	とやの潟・いけばなワークショップ ～ 今ある自然を共に見つめなおす取り 組み～(中19)	クールジャパン道場華道部

NO	開催日	会場	事業名 ()内はプロジェクト番号	主催者
19	7/6~7/16	北陸ガスギャラリー、浅川園	2018 鯛車サミット(中 20)	にいがたアートサーカス
20	7/28 ~ 10/8 の土日祝日※ 不定期開催	T-Base、天明会館(集 会場)、天明中央公園	ものづくりとルーツをたどる時間旅行 (中 21)	T-Base-Life
21	8/14 8/18・8/19	新潟古町えんとつシアター 砂丘館	踊りに溢れる1日「24h まちなかダンス フェスティバル」(中 22)	創るつながるプロジェクト
22	10/6	瑞光寺	新潟寺町 寺宵 10 周年記念演奏 会(中 23)	新潟寺町寺宵 10 周年実行委 員会
23	7/13~8/11	沼垂テラス	「Voyages Orbiculaires 一遍在する 旅プロジェクト」(中 24)	Voyages Orbiculaires 一遍在 する旅プロジェクト
24	7/14~10/8	市内全域、NEXT21 1 階 アトリウム	亀田縞えぶろん隊プロジェクト (中 25)	亀田縞えぶろん隊プロジェクト
25	9/29~10/8	BOOKS f3	「新潟・福島・ハワイ~写真でつな がる 150 年」岩根愛写真展+トーク (中 26)	N フォト・プロジェクト
26	7/21・9/29	新潟市文化財 旧小澤 家住宅	湊下町 警女宿 ~ 伝承の語りと新 潟の妖怪を唄う~(中 27)	湊下町警女唄実行委員会
27	8/11 ~ 9/24 の土日祝日	Tsugihagi 荘(仮称)	丸山純子とつむぐプロジェクト(中 28)	taniya
28	9/17	朝日湯	にいがた銭湯ものがたり(中 29)	有限会社ナマラエンターテイメン ト
29	7/21・7/28・ 8/1~9/7	新潟大学旭町学術資料 展示館	異人池復元プロジェクト(中 30)	国立大学法人 新潟大学
30	8/22~10/8	万代シテイ通り	MoNA(The Museum of Niigata Art) まちごと美術館第 2 弾!(中 31)	株式会社パウハウス
【江南区】				
◎1	7/14~10/8	えんではよごし、横越地 区公民館	よごしたからもの創造発信事業 (江 1)	特定非営利活動法人えんでは

NO	開催日	会場	事業名 ()内はプロジェクト番号	主催者
2	9/9	北方文化博物館	第10回でんでん祭り～田んぼで生まれた文化を後世に伝えるプロジェクト～(江2)	北方文化博物館
3	7/14～10/8 ※8月は休館	杜の蔵	旧米蔵を活用したアート展示と芸術祭「i」ポイント(江3)	杜の蔵で食とアートにふれる会
4	7/30～8/31	亀田駅、亀田排水路公園、亀田本町商店街	わく灯籠で夕涼み(江4)	亀田商工会議所青年部
5	7/15～9/22	酒屋町商店街	両川歴史路地めぐり(江5)	みらい塾はじけ豆デザイン倶楽部
【秋葉区】				
◎1	9/1～10/8	町屋ギャラリー薩摩屋、うららこすどほか	水と油の芸術祭(仮)(秋1)	小須戸コミュニティ協議会
◎2	7/14～10/8	秋葉硝子、堀出神社境内及び周辺の商店街	ガラスの里復活「かつて新津はガラスの一大産地でした」(秋2)	秋葉硝子
3	7/14～10/8	町屋ギャラリー薩摩屋、町屋ラポほか	小須戸ARTプロジェクト2018(秋3)	薩摩屋企画委員会
4	7/14～10/8	小須戸商店街の町屋、店舗、住宅ほか	KOSUDO TEXTILE WINDOWS 2018 —まちをしつらえる、いろどりテキスタイル—(秋4)	KOSUDO TEXTILE WINDOWS 2018 実行委員会
【南区】				
◎1	7/14～10/8	たぬきの茶の間、狸の婿入り行列会場	狸の婿入り行列プロデュース(南1)	臼井地区コミュニティ協議会
◎2	7/14～10/8 月・水・金曜除く	天昌堂	天昌堂プロジェクト2018(南2)	みなみらいプロジェクト
3	6/9・7/14 8/4・8/5ほか	天昌堂、白根学習館、新潟市新津美術館	フォトウォークプロジェクト 白根(南3)	フォトウォークプロジェクト白根実行委員会
4	8/7	白根商店街、割烹金長	水の記憶新聞づくり(南4)	特定非営利活動法人まちづくり学校

NO	開催日	会場	事業名 ()内はプロジェクト番号	主催者
5	5/14～7/8、 7/14～10/8	月潟商店街(旧月潟劇場、旧きむら屋)	月潟アートプロジェクト 2018(南 5)	月潟アートプロジェクト実行委員会
6	6/2～9/30	T-base、市民活動支援センターほか	笹川邸から風景異化する(南 6)	味方アートプロジェクト実行委員会
7	7/15～10/8	庄瀬地域生活センター	しよげ芸術大学(南 7)	庄瀬コミュニティ協議会
8	8/9、9/25	新飯田地域生活センター付近	新飯田子どもファクトリー(南 8)	ボランティアサークルふうはあと
【西区】				
◎1	7/14～10/8 祝日除く	新川の水路橋付近、内野まちづくりセンター	2018 内野新川ほたる&写真展・アート拠点化(西 1)	夢アートうちの
2	9/17～9/28・ 10/1～10/8	内野町旧画房礫、吉田稲荷神社	アーティスト・イン・レジデンス 2018 UCHINO(西 2)	国立大学法人 新潟大学
3	7/21～10/6	佐潟水鳥・湿地センター、新潟国際情報大学	新潟砂丘遊々ウォーキング -歩く楽しさ満載！新潟砂丘を満喫！ - (西 3)	新潟砂丘遊々会
4	7/22～9/28	新川周辺、内野まちづくりセンターほか	新川開削 200 年イベント 新川 200 年の踏み車体験、新川川下り、屋外歴史展示館の開催(西 4)	越後新川まちおこしの会
5	7/14～10/8 の金・土・日・ 祝日	静田神社	新川史眼 2018 プロジェクト(西 5)	新川史眼プロジェクト 2018
6	7/14～10/8	旧電鉄跡地「遊歩道」	山田校区アートの道(西 6)	山田小学校区ふれあい協議会
7	9/19～9/24	西新潟市民会館ギャラリー、大堀幹線沿い商店街	2018 こばりアートフェスティバル(西 7)	にいがたアートサーカス
8	8/18～9/2	旧武田家	木場城復活プロジェクト 木場城美術展(西 8)	木場の郷土を愛する会
9	7/15・9/2	内野まちづくりセンター	市民参加演劇劇団スワンの木「越後新川物語」(西 9)	劇団 スワンの木

NO	開催日	会場	事業名 ()内はプロジェクト番号	主催者
10	7/13・8/24・ 9/30	黒崎市民会館、新潟ふるさと村	昔話や伝説を語り継ぎ広める事業 (西 10)	黒崎とんと
【西蒲区】				
◎1	7/14～10/8 第1・3水曜除く	新潟市岩室観光施設いわむろや	にしかんを感じる拠点アート化プロジェクト((蒲1)	特定非営利活動法人いわむろや
2	8/18	新潟県農業大学校交流ホール	映像・講演・クロストークシンポジウム『潟と人の共存する未来』(蒲2)	新潟と会
3	5/4・5/5 7/14～10/8	トピカルリゾートぼうわう、ほか	エメラルド・ヴィレッジ～漂着者たちの村づくり～(蒲3)	夢育塾
4	7/14～10/8	岩室温泉街	自然エネルギーで温泉街を照らす岩室温泉わらアート・イルミネーション(蒲4)	岩室温泉地域づくり協議会
5	7/14～10/8	岩室温泉ゆもとや	空壇プロジェクト 三条仏壇×目【mé】in 岩室温泉【宿泊滞在型】(蒲5)	岩室温泉誘客推進プロジェクト
6	9/15・9/16・ 9/22・9/23・ 9/29・9/30	越前浜海水浴場	新潟 夏の終わりの砂浜フェスティバル(蒲6)	NPO 法人 ビクトリーラン
7	8/15 8/26・9/22	コーポ中吉川	「ロケットストーブ」製作プロジェクト(蒲7)	中吉川 AP
【複数区】 ※複数の区で実施するプロジェクト				
1	7/14～10/8 ※火曜・水曜 定休	新潟茶摘み倶楽部事務局、秋葉公園ほか	秋葉のみずつち学～茶葉古道(複1)	新潟茶摘み倶楽部
2	7/22 9/1～9/30 10/2～10/8	佐潟・上堰潟・御手洗潟・金巻の池ほか	新潟市内 16 潟めぐり・西編(複2)	マチあるき物語実行委員会
3	9/15・9/16	水と土の芸術祭 2018 会場、越前浜ほか	にいがたりんかいがっこう 2018(複3)	にいがたりんかいがっこう 2018 実行委員会
4	4/27～5/31 9/1～10/8	道の駅 庭園の郷 保内、新潟伊勢丹	保内まちごとアートガーデンプロジェクト(複4)	保内まちごとアートガーデン実行委員会

NO	開催日	会場	事業名 ()内はプロジェクト番号	主催者
5	7/14～10/8	水と土の芸術祭 2018メイ ン会場ほか	うちの de チンドン(複 5)	うちの de チンドン
6	8/5・9/30	信濃川流域、下町 ほか	BSN アナウンサーとめぐる信濃川水土 クルージング(複 6)	BSN 新潟放送
7	6/15・6/22 7/6 9/1～10/8	新潟市全域 NEXT21 アトリウム	新潟市ロケ地マップ制作プロジェクト (複 7)	Feel Contents Communication
8	7/28・7/29・ 8/4～10/8	みなとぴあ、江南区文化 会館ほか	べつのみかたプロジェクト(複 8)	べつのみかたプロジェクト
9	6/5・6/30・ 7/1・7/8・8/4 ほか	クロスパルにいがたほか	潟の夢映画祭 2018(複 9)	潟の夢映画祭実行委員会
10	8/31～9/3	今代司酒造、ギャラリー 蔵織、銀花 naya、秋葉 硝子	「醸す」新潟古今趙遥(複 10)	わいわい夢工房



礎窯 2018 ONE MORE CUP STORY(中 2)

エメラルド・ヴァレッジ
～漂着者たちの村づくり～(蒲 3)



2 こどもプロジェクト

次代を担うこども達の創造性を育むプログラムとして、芸術の面白さ、楽しさ、すばらしさを体感し満喫するとともに、地域の歴史・文化への理解を深める機会を提供した。

(1) 実施体制

多くの人に参加したくなる魅力的なワークショップ等の企画・実施をアーティスト及び小・中学校教員等とともに進めた。また、学生など広く市民が参画するプロジェクトを実施し、こども達が参加しやすい環境を整えるとともに、会場やワークショップ等で使用する素材・機器等についても安心・安全に配慮した。

学校を中心に展開したワークショップでは、小・中学校教員から選任されたコーディネーターが、招へいアーティストとともに企画を行い実施した。また、こども達が芸術祭を身近に感じられるよう、各区役所と連携したプログラムも実施した。

(2) 実施内容

ア ワークショップ

(a) とびきりワークショップ【実施回数：20回】

○ 概要 市内の小・中学校教員がコーディネーターとなり、国内外で活躍するアーティストと共に多彩なワークショップを実施した。夏休みや週末を中心に実施することでこども達の参加性を高めた。

※コーディネーターとして選任された小・中学校教員が所属する学校では、アーティスト出張型のワークショップによる研究授業なども実施した。

★…午前の部・午後の部の2回実施のプログラム

分野	開催日	プログラム名	会場	講師
アート	9/5(水)	どんどこ！巨大紙相撲 NEXT21 場所～巡業～	女池小学校	土谷 享 (KOSUGE1-16)
	10/8(月・祝)	どんどこ！巨大紙相撲 NEXT21 場所～千秋楽～	NEXT21	
	7/4(水)	あそびの痕跡： Play tag and the Tracks	鎧郷小学校	ハヤシ ヤスヒコ (パラモデル)
	7/7(土)★	みんなで遊んで広がる絵画 ～プラレール編～	西総合スポーツセンター	
	7/8(日)★			
	8/24(金)★	こどもがつなぐ潟の宝(植物)を 輝く未来へ	新潟市美術館	井川 惺亮
	8/27(月)		新潟ふるさと村	
	8/29(水)★		佐潟水鳥・湿地センター	
	7/28(土)	よろっとなすベースキャンプ ショートムービーを撮ろう	とよさかベースキャンプ	友政 麻理子
	7/29(日)			
8/12(日)	よろっとなすベースキャンプ オープニングパーティー！！			

分野	開催日	プログラム名	会場	講師
音楽	7/21(土)	自然体験と音楽あそび 「福島潟でガツガタ、 ホールで音楽ガツガク」	福島潟 ビュー福島潟 北区文化会館	野村 誠
	8/31(金)	笹山小ナンデモカンデモ交響曲 第831番「ヤサイの祭典」	笹山小学校	
	9/1(土)	一日限定！ 「こどもナンデモカンデモ交響楽団」	北区文化会館	
	9/24(月・祝)	リズムにのってみんなでステップ！	音楽文化会館	ISOPP
	9/25(火)	ISOPPさんと元気に踊ろう♪	鏡淵小学校	

(b) 体験ワークショップ【実施回数：14回】

- 概要 市内全区でそれぞれ地域の特色を生かした様々なプログラムを展開し、多くのこども達が芸術祭を身近に感じられるようにした。
- 内容 体験型ワークショップ など
- 会場 各区

区	開催日	連携事業名
北区	8/5(日)・6(月)	北区メガ盛り満福！ワイルド炊飯・1泊2日自然創作体験プロジェクト
東区	10/8(月・祝)	寺山公園キッズワークショップ 親子レクリエーション
	〃	寺山公園キッズワークショップ ものづくり体験
中央区	7/21(土)	NIIGATA オフィス・アート・ストリート関連企画～Miniature Port～
	7/22(日)	
	7/28(土)	NIIGATA オフィス・アート・ストリート関連企画 ～古町アートフラッグプロジェクト～
	7/29(日)	
江南区	7/22(日)	わく灯籠で夕涼み～灯籠お絵かきワークショップ～
秋葉区	7/28(土)	Akiha あそび 2018の夏～里山冒険
	9/23(日)	Akiha あそび 2018の秋～地域の宝
南区	7/29(日)	しばって！染めて！！myハンカチ作り～白根絞り体験～
西区	9/22(土)	西区アートキャラバン関連企画～自然素材で工作遊び～ 「竹を使って楽器を作ろう」
	〃	西区アートキャラバン関連企画～自然素材で工作遊び～ 「キャンドルを作ろう」
西蒲区	5/19(土)	味噌づくりとケンサ焼き体験

イ ワークシート

芸術祭の作品を子ども達が分かりやすく、楽しみながら鑑賞するためのツールとして、子ども向けのワークシートを配布した。

ウ キッズ・バスツアー

芸術祭の作品を鑑賞したり地域の特色に触れたりできる子ども向け体験ツアーとして実施した。芸術祭会場での鑑賞と併せて、水との共生の工夫を学んだり、野菜を使った工作を体験したりした。

○実施日 平成30年8月4日(土)

○行程 アート鑑賞(天寿園・清五郎潟)～親松排水機場の見学～昼食～

工作体験(野菜を使ったトートバッグ作り・フラッグ作り)～アート鑑賞(メイン会場)

○協力 JA新潟みらい「ファーマーズ・マーケット いっぺこ〜と」

新潟大学(准教授・永吉 秀司)

エ みずつち給食【市立小学校・中学校・幼稚園 172校・園で提供】

地元食材や郷土料理を基に、創造的にアレンジした料理をメニューとして開発し、7月の学校給食として提供した。7月6日(金)には訪問給食を南万代小学校で実施。

○メニュー開発者:佐藤 智香子(料理教室「ワイオリキッチン」主宰、野菜ソムリエ Pro.)]

○メニュー

【みずメニュー】

『大かまスープ』

水と土の芸術祭2018のメイン会場となる、通称「大かま」＝「大きなかまぼこ屋根が特徴な建物」からかまぼこを使用したスープ。芸術祭をイメージしやすいものとして表現した。

『アロイ！南蛮揚げ』

今回の芸術祭ではタイなど、海外からも作家が参加しており、子ども達にもなじみやすい“南蛮揚げ”という異国風料理から芸術祭に親しんでもらった。備考:アロイ＝おいしい(タイ語)

【つちメニュー】

『とびきりポークの生姜焼き』

昔はほとんどの農家で副業として豚を飼っていたが、徐々にその農家も減ってきた。そのような生活を今は見ることが少なくなったが、新潟市での豚肉の消費量は今もなお多い。芸術祭のテーマでもある「新潟の水と土から、過去と現在(いま)を見つめ、未来を考える」から、生活が変わっても昔から変わらない食があることを知ってもらおうきっかけとした。

『水と土のめぐみサラダ』

(切り干し大根、枝豆、ひじきなどを使ったサラダ)

新潟では古くから保存食として干し大根が食べられてきた。また、昭和初期から開発がはじまり今は新潟の名産品である枝豆(特にくろさき茶豆は地理的表示(GI)保護制度^{*3}に登録(2017年))は、評価も高く、消費量も多い今後も普及が期待されている食材である。芸術祭のテーマでもある「新潟の水と土から、過去と現在(いま)を見つめ、未来を考える」から、これまでの食材と、これからの食材を知ってもらう機会とした。

オ ワークショップ事例集

本事業の記録だけでなく、事例紹介として教育関係者をはじめ広く各方面に周知し、活用される事例集を作成し、市内の小中学校等に配布(平成31年3月発行)

^{*3} 「地理的表示(GI)保護制度」→地域で長年育まれた特別な生産方法によって、高い品質と評価を獲得している農林水産品の名称を品質の基準とともに国に登録し、知的財産として保護するもの。

(3) 成果物の展示

ア アーカイブ映像

- 概要 とびきりワークショップで招へいた 6 作家のワークショップの様子を短い映像作品にまとめ、参加者以外にも活動を広く周知した。
- 内容 アーカイブ映像の上映、ポスターの展示
- 期間 平成 30 年 8 月 10 日(金)～10 月 31 日(水)
- 会場 新潟市こども創造センター

イ こどもがつなぐ潟の宝(植物)を輝く未来へ～コミュニケーションアート(出会い・植物と共に)～

- 概要 井川惺亮氏の学校外ワークショップで制作した作品を一定期間展示した。
- 内容 作家とワークショップ参加者の作品を展示
- 期間 平成 30 年 8 月 27 日(月)～8 月 30 日(木)
- 会場 新潟ふるさと村

ウ こどもがつなぐ潟の宝(植物)を輝く未来へ～アートの道しるべ(生命・希望)～

- 概要 井川惺亮氏のワークショップで制作した作品を一定期間展示した。
- 内容 赤塚中学校 2 年生の作品を展示
- 期間 平成 30 年 8 月 30 日(木)～10 月 8 日(月・祝)
- 会場 佐潟の遊歩道

エ NIIGATA オフィス・アート・ストリート関連企画～Miniature Port～

- 概要 同ワークショップで制作した作品を一定期間展示した。
- 内容 ワークショップ参加者の作品を展示
- 期間 平成 30 年 7 月 23 日(月)～10 月 21 日(日)
- 会場 NEXT21

オ NIIGATA オフィス・アート・ストリート関連企画～古町アートフラッグプロジェクト～

- 概要 同ワークショップで制作した作品を一定期間展示した。
- 内容 ワークショップ参加者の作品を展示
- 期間 平成 30 年 8 月 9 日(木)～10 月 21 日(日)
- 会場 榎谷小路

(4) プレイイベント【実施回数:1 回】

西区アートキャラバン

- 概要 新潟大学と地域住民、西区役所が協働で行うアートイベント。こどもプロジェクトのプレイイベントとしてワークショップを開催し、芸術祭の PR と機運醸成にもつなげた。
- 内容 流木アートワークショップ、ミニ演劇の実施など
- 開催 平成 29 年 10 月 21 日(土)～平成 30 年 1 月 31 日(水)
- 会場 黒崎市民会館、坂井輪地区公民館、西新潟市民会館、内野まちづくりセンター



自然体験と音楽あそび「福島潟でガツガタ、ホールで音楽ガックガク」
撮影:中村 脩



どんどこ！巨大紙相撲 NEXT21 場所 ～千秋楽～
撮影:中村 脩

3 アートプロジェクト

新潟の地勢的な成り立ちや、暮らし文化に深く根差した芸術性の高いアートプロジェクトを実施した。

アートプロジェクトは、市民や地域が様々な関わるができるものとし、また、多様な人が楽しみ、大きな集客力が期待できるものとした。造形物の制作だけでなく、ワークショップなども実施し、過去の芸術祭で制作・設置した作品についても、活用を図った。

また、国際芸術祭として、海外作家の作品展示を行うとともに、福祉やアール・ブリュット*4の視点を入れた展開を図ったり、芸術祭終了後も楽しめる新たな継続展示作品を設置したりした。

(1) 会場

新潟開港 150 周年記念事業として、新潟の「港」と関連の深い万代島多目的広場(万代島旧水揚場)をメイン会場、砂丘列の頂に建つ「新潟市芸術創造村・国際青少年センター(ゆいぽーと)」をサテライト会場とした。その他、新潟のみなとまち文化を感じる事ができる西大畑地域や新潟の水と土の象徴である「潟」周辺を作品展示会場として回遊性を持たせた。

エリア名	種別	会場名	開館時間	休館日
万代島 エリア	屋内	【メイン会場】万代島多目的広場	10:00~18:00 【9/14~16のみ】 10:00~21:00	水曜日 8/15を除く
		新潟駅 CoCoLo 西 N+	10:00~18:00	なし
	屋外	信濃川やすらぎ堤	—	—
砂丘 エリア	屋内	【サテライト会場】新潟市芸術創造村・国際青少年センター(ゆいぽーと)	10:00~18:00	水曜日 8/15を除く
		NSG 美術館	10:30~18:00	月曜日
		砂丘館	9:00~21:00	月曜日 祝・休日の翌日
		旧齋藤家別邸	9:30~18:00 【10月】~17:00	月曜日 祝・休日の翌日
		北方文化博物館 新潟分館	9:30~17:00	月曜日
	屋外	旧市長公舎 安吾 風の館	10:00~16:00	月・火曜日
		新潟市美術館	9:30~18:00	月曜日及び 9/29
		西海岸公園	—	—
		関分記念公園	—	—
鳥屋野潟 エリア	屋内/ 屋外	天寿園	9:00~17:00 【7・8月】 庭園のみ~21:00	第2・4月曜日
	屋外	旧栗ノ木排水機場	—	—
		清五郎潟	—	—
その他 エリア	屋外	新津美術館 前庭	10:00~17:00	月曜日
		上堰潟公園	—	—
		角田浜	—	—

*4 「アール・ブリュット」→「(き)の芸術」とも訳され、既存の芸術教育を受けていない人たちが独自に作り出した作品の総称。

(2) 作家・作品の選定方法

作家・作品の選定を、総合ディレクター及びアート・ディレクターが以下のコンセプトに基づいて行った。

【コンセプト】

新潟の自然の成り立ちは「水」と「土」に象徴されます。それは「地水火風」という古くからの「四元素」を思わせます。そこは豊かでバラエティーに富んだ「生命」の誕生をうながし育みました。今回のアートプロジェクトは、こうした「四元素」を素材やテーマにし、生命感あふれる表現や人間のいとなみの歴史などを表現した作品によって構成されます。

また、かつて北前船の最大の寄港地であった新潟は、日本海を囲むアジア諸国をつなぐ日本の玄関口として貿易や文化交流で栄えてきました。この「四元素とそれによって育まれる生命」・「環日本海」という2つの大きな柱を基本コンセプトに、今日いっそう注目されるようになった、専門的な美術の枠を超えた自由な表現である「アール・ブリュット」などへの取り組みを含め、日本の各地域、さらには日本海から世界に向かって、メガ・ブリッジ(大きな架け橋)をかけていくという考え方に立っています。


(3) 作家及び作品数:38 作家・48 作品


作家数		
38	うち県内作家*	うち海外作家
	5	6
作品数		
48	うち新作	うち旧作
	40	8

※県内作家:新潟県内在住及び出身者

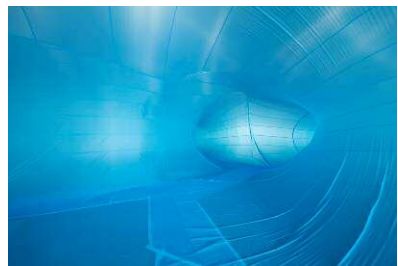
(4) 作品一覧(撮影:中村 脩)

○万代島エリア


万1	メイン会場	
作家名	森北 伸(もりきた しん)	
作品名	耕作家	

万2	メイン会場	
作家名	ナウイン・ラワンチャイクン (Navin Rawanchaikul) ※タイ	
作品名	四季のたより	


万3	メイン会場	
作家名	大西 康明(おおにし やすあき)	
作品名	untitled	

万4	メイン会場	
作家名	松井 紫朗(まつい しろう)	
作品名	Soft Circuit Fish Loop	


万5	メイン会場	
作家名	伊藤 公象(いとう こうしょう)	
作品名	地表の襞-eros&thanatos の迫間-	

万6	メイン会場	
作家名	塩田 千春(しおた ちはる)	
作品名	どこへ向かって	


万7	メイン会場	
作家名	遠藤 利克(えんどう としかつ)	
作品名	Trieb—地中の火 「Trieb—海馬 I」のためのプラン・BANDAI	



万8	メイン会場	
作家名	岩崎 貴宏(いわさき たかひろ)	
作品名	よろずよ	


万9	新潟駅 CoCoLo西N+	
作家名	間島 領一(まじま りょういち)	
作品名	日の丸弁当	


万10	信濃川やすらぎ堤	継続展示	
作家名	ジャウマ・プレンサ(Jaume Plensa) ※スペイン		
作品名	THE HEART OF TREES		


○砂丘エリア

砂1	サテライト会場	
砂10	NSG 美術館	
作家名	高見沢 美穂(たかみざわ みほ)	
作品名	きのぼりレリーフ(さかなの群れ)【砂1】 KOBAKO【砂10】	

砂2	サテライト会場	
砂9	NSG 美術館	
作家名	伊藤 遠平(いとう えんぺい)	
作品名	ミーヤ・ホーヤと不思議な海の仲間たち【砂2】 もりびとたち(小さな部屋)【砂9】 もりびとたち(Mud Shell/yamaboushi)【砂9】	
		

砂3	サテライト会場	
作家名	占部 史人(うらべ ふみと)	
作品名	浮寝の旅 <u>骨の歌</u>	

砂4	サテライト会場	
作家名	阪田 清子(さかた きよこ)	
作品名	Landscape—水の緒	

砂5	サテライト会場	
展示名	水土アーカイブ	


砂6	サテライト会場	
作家名	丑久保 健一(うしくぼ けんいち)	
作品名	1・0・∞のボール 木によるドロイング(深海) 立方体のつながり	

砂7	サテライト会場	
作家名	角地 智史(かくち さとし)	
作品名	私への贈り物、私への忘れ物	

砂8	サテライト会場	
作家名	富井 大裕(とみい もとひろ)	
作品名	粘土の為のコンポジション	


砂11	NSG 美術館	
作家名	伊藤 知香(いとう ちか)	
作品名	日常より	

砂12	NSG 美術館	
作家名	柳 根澤 (ユ・グンテク Yoo,Geun-Taek)※韓国	
作品名	A Landscape, Flowing Down A Landscape, Your Everlasting Tomorrow	


砂13	NSG 美術館	
作家名	荒井 経(あらい けい)	
作品名	べろ藍の風景 I べろ藍の風景 II	


砂14	NSG 美術館	
作家名	セルゲイ・ヴァセンキン(Sergey Vasenkin)※ロシア	
作品名	ぼくは船長になる サハリン島ジョンキエール岬のチエホフ 大きな波一岸から遠く離れて	

砂15	NSG 美術館	
作家名	潘 逸舟(ハン・イシュ Han Ishu)※中国	
作品名	波を止めている夢	

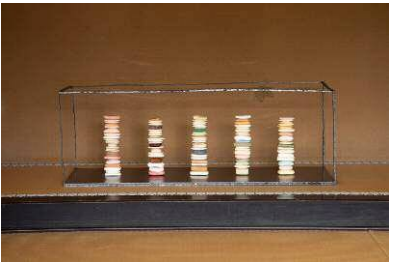
砂16	NSG 美術館	
作家名	梶井 照陰(かじい しょういん)	
作品名	NAMI	


砂17	砂丘館	
作家名	遠藤 利克(えんどう としかつ)	
作品名	Trieb—畳・近代	


砂18	砂丘館	
作家名	池内 晶子(いけうち あきこ)	
作品名	Knotted thread-Φ10cm-h120cm <u>Knotted thread-85knots</u>	


砂19	砂丘館	
作家名	山本 糾(やまもと ただす)	
作品名	光・水・電気	


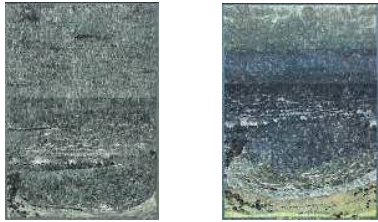
一	砂丘館	
作家名	(コラボレーション企画)山本紉×池内晶子	
作品名	TADASU YAMAMOTO (Magnetic Field, photograph)・ AKIKO IKEUCHI (Knotted Thread-85knots-catenary, silk thread)	

砂20	砂丘館	
作家名	青木 野枝(あおき のえ)	
作品名	立山 - 2018 / 砂丘館 水のとどまるどころⅣ	

砂21	砂丘館	
砂27	新潟市美術館	
作家名	古川 知泉(ふるかわ ちせん)	
作品名	Rain Tree(降り注ぐ恩籠)【砂21】【砂27】	

砂22	安吾風の館	
砂24	旧齋藤家別邸	
砂26	新潟市美術館	
作家名	星野 暁(ほしの さとる)	
作品名	凍雲【砂22】 始まりのかたち—螺旋'17【砂24】 再生/コペルニカス以前の泥Ⅱ【砂26】 古代緑地の雨【砂26】	


砂23	旧齋藤家別邸	
作家名	青木 千絵(あおき ちえ)	
作品名	BODY 08-2 -昇華- BODY 10-1 small BODY 17-3 small	


砂25	北方文化博物館新潟分館		 
作家名	荒井経 × 柳根澤 (コラボレーション企画) <u>対話—砂丘列で潮音を聴きながら</u>		
作品名	<u>樹象—海鳴り</u> <u>樹象—双樹</u> <u>Your Mind</u> <u>The rain in Niigata</u> <u>Fountain</u>		

砂28	西海岸公園	継続展示	
作家名	南川 祐輝(みなみかわ ゆうき)		
作品名	おひるねハウス		

砂29	関分記念公園	継続展示	
作家名	管 懷賓 (guan・ファイビン Guan Huai Bin) ※中国		
作品名	心園の渡り		

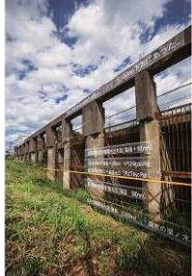
○鳥屋野潟エリア


鳥1	天寿園		
作家名	折元 立身(おりもと たつみ)		
作品名	Step In		

鳥2	天寿園		
作家名	潘 逸舟(ハン・イシュ Han Ishu)※中国		
作品名	循環—海から捕獲された涙 痛みを伴う散歩—漢字の意味による足つぼマッサージ 波を掃除する人 カモフラージュ 落ちない落ち葉		

鳥3	天寿園		
作家名	山内 光枝(やまうち てるえ)		
作品名	海胎(うなばら) みつち・みずち		


鳥4	鳥屋野潟(旧栗ノ木排水機場)		
作家名	青木 野枝(あおき のえ)		
作品名	もどる水 - 2018		


鳥5	鳥屋野潟(旧栗ノ木排水機場)	継続展示	
作家名	磯辺 行久(いそべ ゆきひさ)		
作品名	栗ノ木排水機場は近代農業土木の原点となった。		

鳥6	清五郎潟	継続展示	
作家名	日比野 克彦(ひびの かつひこ)		
作品名	BOAT HOUSE DOCK YARD [船の家 造船所]		

○その他エリア

他1	新津美術館・前庭	継続展示	
作家名	高田 洋一(たかだ よういち)		
作品名	水の声—Water Whisper		

他2	上堰潟公園	継続展示	
作家名	土屋 公雄 APT(=アートプロジェクトチーム) 田原 唯之+木村 恒介 <small>(つちやきみお えーびー・てい たはら・ただゆき+きむら・こうすけ)</small>		
作品名	海拔ゼロ		

他3	角田浜	継続展示	
作家名	浅葉 克己(あさば かつみ)		
作品名	ヒエログリフ		

(5) 新たに継続展示(保存)する作品

作品名/展示名	作家名	展示会場
きのぼりレリーフ(さかなの群れ)	高見沢 美穂	新潟市芸術創造村・国際青少年センター(ゆいぽーと)
水土アーカイブ(※一部のみ)		
痛みを伴う散歩—漢字の意味による足つぼマッサージ	潘 逸舟	天寿園
ぼくは船長になる サハリン島 ジョンキエール岬のチェホフ 大きな波—岸から遠く離れて	セルゲイ・ヴァセンキン	【保存】新潟市美術館

(6) 参加作家によるワークショップ

参加作家によるワークショップを開催し、芸術祭を観覧するだけでなく、体験を通じて芸術に触れてもらった。

○結(ゆい)ゆいワークショップ【実施回数:13回】

講師	開催日	プログラム名	会場
角地 智史	7/21(土)	名前もつけてやる	サテライト会場
	8/6(月)		
	8/25(土)	施設をめぐるめぐる	
	9/10(月)		
	9/23(日)	からだからからだへの贈り物	
	9/24(月・祝)	施設をめぐるめぐる	
占部 史人	7/28(土)	航海図を描こう	
	9/2(日)	古代の舟をつくろう	
伊藤 遠平	7/29(日)	不思議な海のゆかいな魚をつくろう！	
	8/18(土)		
	9/23(日)		
高見沢 美穂	8/19(日)	焼き物で家型小箱をつくろう！	
伊藤 知香	9/8(土)	焼き物でベビーシューズをつくろう！	

○他のイベントとの連携

講師	開催日	プログラム名	会場
樋口 勲 (Love River Net) (山本紉 関連企画)	7/22(日)	水と土の芸術祭×大河津資料館 出前講座	砂丘館
	8/26(日)		
池内 晶子	8/5(日)	砂丘館ギャラリートーク	砂丘館
樋口 勲 (Love River Net) 長縄宣 (水と土の芸術祭2018チーフ・キュレーター) (山本紉 関連企画)	9/2(日)	動く市政教室 「水と土との闘いが物語る 信濃川治水の歴史を学ぶ」	砂丘館 関屋分水資料館 信濃川大河津資料館 ほか
松井 紫朗	9/7(金)	手に取る宇宙	メイン会場
古川 知泉	9/9(日)	砂丘館ギャラリートーク	砂丘館
堀川 久子 (阪田清子 関連企画)	10/7(日)	堀川久子 踊ル	サテライト会場
山本 紉	10/14(日) ~12/16(日)	水と土の芸術祭 2018×大河津分水リレーションシッププロジェクト Divided Water 山本紉写真展	信濃川大河津資料館

4 シンポジウム

芸術祭の取り組みと連動し、オリンピック文化プログラムや新潟開港 150 周年などに関連させた「水と土」に相応しい、新潟らしい食や潟の魅力の発信と地域活性化につながるシンポジウム・トークイベントを開催した。シンポジウムでは、市民プロジェクト、こどもプロジェクトの参加作家からもパネリストとして登壇してもらったほか、アートプロジェクトの参加作家によるトークイベントも行った。また、芸術祭の会期前には、芸術祭の機運醸成を図るためプレシンポジウムやトークイベントも開催した。

(1) テーマ

「自然との共生」を大きなテーマとし、芸術祭の取り組みと連動したシンポジウム等を行った。

(2) シンポジウム【会期前 2 回、会期中 2 回 計 4 回】

ア 第 1 回プレシンポジウム

開催日	2017/10/14(土)
タイトル	潟と人との未来へのメッセージ
概要	福島潟をはじめとして、地域の人々に守られている潟(湖沼)がいくつもある。基調講演と潟の自然を活かした学習に取り組んでいる子ども達からの発表などを通じて、新潟市の宝である「潟」をはじめとする豊かな自然環境について再認識し、「自然との共生」について理解を深める機会とした。
出演者	【第 1 部】 基調講演「さかなクンのお魚教室～自然環境を大切にしよう～」 講師 さかなクン (新潟おさかな大使／国立大学法人東京海洋大学名誉博士・客員准教授) 【第 2 部】 潟に関する活動報告(雁ばり隊、岡方第一小学校) 【司 会】 遠藤 麻理(フリーアナウンサー)
会場	新潟市北区文化会館

イ 第 2 回プレシンポジウム

開催日	2/8(木)
タイトル	現代アートの行方 <small>コンテンツ</small> ～同時代のアート、そして、未来のアートの存在意義～
概要	現代の“アート”の現状と課題、そして“アートプロジェクト”の功罪について議論し、ポストモダン以降の日本文化としての現代アートの価値と存在意義について考え、未来に向けた方向性を探った。また、“現代アート”の楽しみ方も提示した。
出演者	【パネリスト】 逢坂 恵理子(横浜美術館館長／ヨコハマトリエンナーレ 2017 コ・ディレクター) 谷 新(水と土の芸術祭 2018 総合ディレクター) 藤 浩志(秋田公立美術大学 副学長／ 水と土の芸術祭 2018 市民プロジェクト/こどもプロジェクト・ディレクター) 山口 晃(画家) 山内 朋樹(京都教育大学講師／庭師) 【モデレーター】 原 久子 (アートプロデューサー／大阪電気通信大学教授)
会場	りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館 劇場

ウ 第1回シンポジウム

開催日	8/19(日)
タイトル	アートプロジェクトの関わり方 ～アートで社会の“境界”を超える～
概要	地域コミュニティの課題に対して、文化芸術を活用することにより、多様な人々の多様な価値観を知り、認め合い、課題を共有・解決していくことが期待されている。それは、子ども、高齢者、障がい者、外国籍市民、LGBT など、あらゆる立場の人間がお互いの価値観の「境界」を超え、共に生きる社会を形成していくことにつながっていく。本シンポジウムでは、アートが地域コミュニティや住民の意識にもたらす効果について検証するとともに、2020年以降にアート、文化芸術がもたらす「レガシー」とは何かを考えた。
出演者	<p>【第1部】 基調講演 講師 栗栖 良依 (SLOW LABEL ディレクター／ヨコハマ・パトリエナーレ総合ディレクター)</p> <p>【第2部】 パネルディスカッション 【パネリスト】 栗栖 良依(基調講演講師) 藤 浩志(秋田公立美術大学 副学長／ 水と土の芸術祭 2018 市民プロジェクト／子どもプロジェクト・ディレクター) 深澤 孝史(美術家／水と土の芸術祭 2018 市民プロジェクト参加作家／ TURN 参加アーティスト) 野村 誠 (作曲家／ピアニスト／鍵盤ハーモニカ奏者／瓦演奏家／ 水と土の芸術祭 2018 子どもプロジェクト参加作家) 【モデレーター】 江口 歩(新潟お笑い集団 NAMARA 代表)</p>
会場	朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 中会議室

エ 第2回シンポジウム

開催	9/2(日)
タイトル	食文化による地域づくり ～郷土食の再生からの地方創生～
概要	江戸時代から大正時代にかけて、旅行文化、料亭文化によってレシピが確立され大衆化し、伝承されてきた郷土食だが、戦中・戦後の米穀増産等生産体制の転換により、その材料である地域食材の確保が困難になり、100余年を経た現在では、当時のレシピを知る人や記録も失われつつある。本シンポジウムでは、こうした郷土食の現状を理解するとともに、食文化の再生が地方創生につながる可能性について議論した。
出演者	<p>【第1部】 基調講演 講師 服部 幸應(服部栄養専門学校校長)</p> <p>【第2部】 パネルディスカッション 【パネリスト】 服部 幸應(基調講演講師) 宗田 好史(京都府立大学副学長／京都和食文化研究センター長) 下仲 隆浩(小浜市教育委員会文化課日本遺産活用グループ文化遺産政策専門員) 【モデレーター】 太下 義之(三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社芸術・文化政策センター主席研究員／センター長)</p>
会場	朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター スノーホール

(3) トークイベント【会期前 2回、会期中 4回 計6回】

ア 第1回イベント

開催日	2017/8/20(日)
タイトル	惑星の光と声、新潟の水と土
概要	新潟の風景写真と新潟の音など映像と音声を交えたトーク
出演者	石川 直樹(写真家) 森永 泰弘(サウンドデザイナー)
会場	新潟市美術館 講堂

イ 第2回イベント

開催日	2017/11/23(木・祝)
タイトル	江南区の砂丘の地理と歴史～砂は崩れ、また山となる～
概要	砂崩や砂山といった、ユニークな地名の由来や、砂丘列の地理的背景や亀田郷の歴史等に関する講演
出演者	小林 隆幸(新潟市歴史博物館 学芸担当次長兼学芸課長・学芸員)
会場	江南区文化会館 多目的ルーム

ウ 第1回みづつち座談会

開催日	7/15(日)
タイトル	対岸に橋を架ける—異文化を生きるアーティストたち—
概要	隣国の文化を体験することで自らを相対化し、互いのあいだに想像力の橋を架けようとする東北アジア—中国、韓国、ロシア、日本—の作家たち。そんな作家たちの体当たりの挑戦に光を当て、新潟の未来を語った。
出演者	阪田 清子(アートプロジェクト参加作家) 山内 光枝() 潘 逸舟() 荒井 経() 【ファシリテーター】塩田 純一(水と土の芸術祭 2018 アート・ディレクター)
会場	天寿園 ホール

エ 第2回みづつち座談会

開催日	8/19(日)
タイトル	福島潟の“河童のユウタ”に会おう
概要	『河童のユウタの冒険』の挿絵を描いた金井田英津子氏を招き、物語の舞台となった福島潟や信濃川の自然との付き合い方について考えた。作中では描かれなかった「ユウタの棲家」の絵も初公開した。
出演者	金井田 英津子(版画家) 高橋 郁丸(新潟市潟環境研究所協力研究員／新潟県民族学会理事) 大熊 孝(水の駅「ビュー福島潟」名誉館長／水と土の芸術祭 2018 参与)
会場	ビュー福島潟 6階 展望ホール

オ 第3回みづつち座談会

開催日	9/1(土)
タイトル	障がいとアートの話—面倒と寛容の中で生まれること—
概要	「障がいとアート」について、様々な立場の人たちが集まって、アートプロジェクト『私への贈り物 私への忘れ物』の作品展示会場で生まれる<こと>に触れながら語り合った。
出演者	角地 智史(アートプロジェクト参加作家) 福祉とアートに関わる人たち 【ファシリテーター】吉野 さくら(コメタク)
会場	サテライト会場 2階 クリエイティブルーム1

カ 第4回みづつち座談会

開催日	9/8(土)
タイトル	遠藤利克×松井紫朗×富井大裕による いま語りたい「彫刻」 —彫刻はどう変わり、どこへ向かおうとしているのか—
概要	異なる時代にスタートした三作家(遠藤利克(70年代)、松井紫朗(80年代)、富井大裕(90年代))が彫刻をめぐる、彫刻を通じて世界と結び合う魅力的な内容で語り合った。
出演者	遠藤 利克(アートプロジェクト参加作家) 松井 紫朗(") 富井 大裕(") 【ファシリテーター】谷 新(水と土の芸術祭 2018 総合ディレクター)
会場	新潟市美術館 講堂

第2回シンポジウム
「食文化による地域づくり
～郷土食の再生からの地方創生～」
撮影:中村 脩



第2回みづつち座談会
「福島潟の“河童のユウタ”に会おう」
撮影:中村 脩

5 にいがた JIMAN

芸術祭の機会を活かして、国内外の来場者が水と土によってもたらされた最大の宝物である「食」や「農」、「伝統芸能」、「おどり」など、新潟ならではの体験をすることを通じて、新潟市の誇る豊かな文化を広く効果的にPRした。

(1) テーマ:「新潟の水と土の恵みである食を通して、新潟と出会う3か月。」

新潟の旬の食にふれ、長い年月をかけた水と土の共生から生まれたこの新潟の大地とともに、新潟の生産者と料理人の思いを届ける。

(2) 「食」や「農」の魅力発信イベント

ア みずつちカフェ【実施回数:31回】

メイン会場(屋外広場)にキッチンカーを設置し、「みずつちカフェ」を営業した。新潟の水と土によって育まれた野菜・果物・米などの食材を使用したオリジナルメニューを提供した。

○営業場所 メイン会場(屋外広場)

○営業日 8月～10月の金・土・日・祝日(荒天日を除く)

○営業時間 10時～17時

○内容

実施月	テーマ	メニュー
8月	vege&fruits de mizutsuchi (ベジ アンド フルーツ デ ミズツチ)	醸グルトジェラート(いちじく・もも)
		水と土の恵みソーダ (越後姫・いちじく・ジンジャー・もも)
		水と土の恵み 果実ソーダフロート
		水と土の恵み サングリア
9月・10月	kome de mizutsuchi (コメ デ ミズツチ)	秋ナスとやわ肌ネギの肉みそそば丼
		酒米&酒粕クラッカー

※8月に提供したメニューは、9月～10月も継続提供



水と土の恵み サングリア



秋ナスとやわ肌ネギの
肉みそそば丼



酒米&酒粕クラッカー

イ 水と土の収穫祭～夏～

開催日	内容	出店者
7/28(土)	新潟の農産品の販売及び新潟の農産品を使用した食事の提供	・JA新潟みらい「ファーマーズ・マーケットいっぺこ〜と」 ・(株)U・STYLE

ウ Chef's マルシェ【実施回数:35回】

新潟の料理人(シェフ)が厳選した採れたての旬野菜などを販売した。また、試食の提供やレシピを紹介することで新潟の農産物の魅力をより感じてもらった。10月には、野菜販売だけでなく野菜を使ったワークショップも開催し、参加性の高いイベントとした。

(a)会場:新潟駅西側連絡通路

○営業日:7月~10月の土・日・祝日(計30日)

○営業時間:10時~17時

(b)会場:メイン会場(屋外広場)

○営業日:9月29日・30日、10月6日~8日(計5日)

○営業時間:10時~16時



マルシェ風景(新潟駅)



マルシェ風景(新潟駅)



マルシェ風景(メイン会場)

エ みずつち・食巡り

新潟の旬の食材を楽しめる芸術祭オリジナルメニューを提供した。また、オリジナルメニュー提供飲食店を割安に巡れる「みずつち・食巡りチケット」を販売した。

【みずつち・食巡りチケット】

○販売期間:8月4日~10月8日

○金額:3,000円(500円チケット6枚綴り)

○販売場所:メイン会場及び km-0 niigata lab

○内容:チケット利用で200円引きで提供

メニュー価格	チケット必要枚数
700円	1枚
1,200円	2枚
1,700円	3枚



みずつち・食巡りチケット

○参加店舗【全8店舗 販売食数:76食(チケット使用:64食 チケット未使用:12食)】

店名	対象メニュー	価格
Armonia(アルモニア)	水と土の産物 地粉ゆきちからの手打ちパスタと純白のピアンカの煮込みパスタ	1,700円
和食酒場 風花	水と土の恵み 新潟地魚御造り盛り合わせ	1,200円
SUZUVEL(スズベル)	焼きなすのジンジャーエール 沼垂の麴 塩麴のチーズケーキ	700円
Km-0 niigata lab (キロメートルゼロ ニイガタ ラボ)	水と土の恵み 体が喜ぶ自然栽培米を味わう コシヒカリアイス付	1,700円

店名	対象メニュー	価格
みずつちカフェ	・水と土の恵み 果実ソーダフロート ・水と土の恵み サングリア ・秋ナスとやわ肌ネギの肉みそそばろ井	700 円
80 万人のためのフレンチ OV (オヴィ)	・旬の県産フルーツのシャンパーニュカクテル	1,700 円
LA CUCINA LIBERA (ラ クチーナ リベラ)	・水土パスタ	1,200 円
Fiorita(フィオーリータ)	・水土サラダ	1,200 円

オ live kitchen みずつち【実施回数:23 回】

新潟の水と土をテーマに、新潟の生産者と料理人が食への思いを料理とトークで表現。新潟の食の魅力を体感してもらった。

○会 場 km-0 niigata lab(新潟駅 CoCoLo 西 N+内)

○参加費 3,000 円(税別)

○定 員 各回 15 名(先着)

○開催時間 月～金 1 回目 18 時～19 時 30 分 / 2 回目 20 時～21 時 30 分
土 1 回目 17 時～18 時 30 分 / 2 回目 19 時～20 時 30 分

開催日	テーマ
7 月 9 日(月)～14 日(土)	水と土の恵みを味わう
7 月 16 日(月・祝)～28 日(土)	新潟の水と土と夏野菜
8 月 16 日(木)	古町のすしの歴史 水と土の歴史
8 月 17 日(金)	水と土の恵み
8 月 18 日(土)	シェフズセッション シェフたちの水と土とのセッション
9 月 10 日(月)～22 日(土)	水と土の芸術祭特集



「live kitchen みずつち」・・・料理を食べるだけでなく、シェフ・料理人が語る農産物の魅力やストーリー性と、素材を活かした料理を一つの空間で楽しむことで、新潟の食の魅力をさらに感じてもらった。

(3) 伝統芸能等のイベント【実施回数:10回】

ア 新潟の伝統芸能や和を感じる芸能演目などを発表するイベントを実施した。

○概要 新潟市の伝統芸能や和を感じる芸能演目などのステージイベント及びワークショップを実施(一部有料イベントあり)

○開催 芸術祭会期中の土・日・祝日

○会場 メイン会場(屋外広場)、新潟市民芸術文化会館 ほか

イ 新潟市民の芸能団体等によるパフォーマンスやアーティストと市民によるワークショップと公演を「ア」と併せて実施した。

(a)市民パフォーマンス

○概要 伝統芸能、ダンスなどジャンルを問わず、新潟市内で活動する団体によるステージイベントを実施

	開催日	タイトル	内容	出演者	会場
1	7/16 (月・祝) 13:30~	日本と海外の伝統音楽の共演 ※有料	津軽三味線とアラブの打楽器「レク」が共演するコンサート	史佳 和田啓	りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館能楽堂
2	8/12(日) 12:00~	水と土の芸術祭2018 スペシャルイベント	韓国の3芸能団による伝統楽器、踊り等の公演	ノーウル ウルリム ニックサイクル	メイン会場(屋外広場)
3	8/19(日) 13:00~ 16:00	プロと高校生が魅せる民謡の底力	古町芸妓の日本舞踊と、高校生による佐渡の芸能の共演	古町芸妓 新潟県立羽茂高等学校郷土芸能部	メイン会場(屋外広場)
			市民パフォーマンス	新潟市立万代高等学校ダンス部、にいがた総おどり親子教室、オハナフラダンス	
4	8/26(日) 13:00~ 16:00	伝統と現代のエンターテインメントの共演	日本古来の手品・手妻とバルーンアートの共演	KYOKO FOOZY	メイン会場(屋外広場)
			市民パフォーマンス	新潟大学落語研究部、新潟美釀太鼓部「酔龍」	
5	9/15(土) -17(月・祝) 11:00~ 16:00	にいがた総おどり	にいがた総おどりのサテライト会場として、出演団体のおどりを披露	にいがた総おどり出演団体	メイン会場(屋外広場)

	開催日	タイトル	内容	出演者	会場
6	9/23(日) 13:00～ 16:00	新潟伝統のリズムとストリートパフォーマンスの共演	新潟伝統の和太鼓とストリートパフォーマンスの共演 市民パフォーマンス	新潟 万代太鼓 華龍 Toshihiko Nakazawa 津軽三味線 史佳教室、万代太鼓中野山八龍会、にいがた総おどり和楽器教室	メイン会場 (屋外広場)
7	9/24 (月・祝) 13:30～	新潟と佐渡の伝統文化の共演 ※有料	箏・尺八ユニットによる演奏と、佐渡の伝統芸能団体による共演	薫風之音 城腰花笠踊保存会	りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館 能楽堂
8	10/8 (月・祝) 11:00～ 15:00	新潟市 8 区の伝統芸能の共演	市内 8 区の伝統芸能の共演 【出演団体】 松浜太鼓(北)、山の下木遣(東)、沼垂木遣(中央)、棧俵神楽(江南)、田島神楽(秋葉)、角兵衛獅子(南)、赤塚太々神楽(西)、越後傘ぼこ(西蒲)		メイン会場 (屋外広場)

(b)アートパフォーマンス

○概要 作家と市民等が、音楽・演劇のワークショップを通じて、「にいがたJIMAN」を発見、創造したものを一つの形にして公演という形で実施。

	期日	タイトル	内容	アーティスト	会場
1	【ワークショップ】 7/14(土) 13:30～15:30 【リハーサル】 7/14(土) 18:00～19:30 【公演】 7/15(日) 18:00～20:00	オーケストラ NIIGATA!	市民が自慢の音が出るものを持ち寄り、作家の出すコマンドに合わせて即興演奏を行うオーケストラNIIGATA!を開催。オーケストラ開催前には関連ワークショップを実施。	大友良英	【ワークショップ】 NEXT21 アトリウム 【リハーサル・公演】 メイン会場 (屋外広場)
2	【ワークショップ】 7/28(土)、29(日)、8/1(水)～4(土) 【発表公演】 8/5(日) 18:00～19:00	mizugiwa (みずぎわ)	演劇ワークショップを通じて、参加者ひとりひとりから語られた新潟での日常や水と土にまつわる記憶から作家がひとつの物語を作り、演劇という形で発表。	藤田貴大 (マームとジプシー)	【ワークショップ】 万代市民会館、りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館 【発表公演】 メイン会場 (屋外広場)

ウ 他のイベントとの連携

	開催日	タイトル	内容	出演者	会場
1	7/28(土) 第1部:15:30~ 第2部:17:30~ 7/29(日) 17:30~	【関連企画】 Noism2 特別 公演 2018 「ゾーン」	りゅーとぴあ専属舞 踊団研修生カンパ ニーによるダンス公 演	Noism2	メイン会場 (屋外広場)
2	10/6(土) 15:00~ 10/7(日) 15:00~	【関連企画】 ままごと 「ツアー」	劇団ままごとによる 屋外での演劇公演	小山薫子、大石 将弘、端田新菜	メイン会場 (屋外広場)



オーケストラ NIIGATA!
撮影:中村 脩



新潟市 8 区の伝統芸能の共演
撮影:中村 脩

(4) まちあるき

ア まちあるきイベント「路地連新潟とあるく 水砂クエスト 2018」

メイン会場とサテライト会場を結ぶエリア周辺の「水と土」や「みなとまち文化」の歴史や文化に触れる「まちあるき」を実施した。

回	日時	コース	参加費	ガイド
第1回	7/21(土) 10:00~ 12:30	幻の橋と島をさがして メディアシップ~萬代橋~メイン会場	1,000 円	野内隆裕 協力:路地連新潟
第2回	8/18(土) 10:00~ 12:30	川と海と川跡と砂丘をめぐって みなとぴあ~日和山~サテライト会場		
第3回	9/15(土) 10:00~ 12:30	天空の城と森をめざして 白山神社~旧・日本海タワー~ NSG美術館		

イ おもてなしまちあるき

新潟駅とメイン会場間を新潟の文化を楽しく学びながら移動できるまちあるきを実施

実施期間	コース	料金	ガイド
7/14(土)~ 10/8(月・祝)	新潟駅 ⇒ メイン会場	500 円	新潟シティ ガイド

※メイン会場休館日は除く(事前予約制)

※1日2回実施。午前 10:30 出発 午後 1:30 出発

(5) オリジナルグッズ

オリジナルグッズの開発・選定を行い、来場者の満足度をより一層高めるとともに、芸術祭のPRに繋がるグッズ等の制作・販売を行った。

ア PRグッズ等

・みずつち折り紙 ・ショップバック



ショップ利用者へ配布した
ビニール製ショップバック

イ オリジナル商品

みずつち羊羹(2015年に丸屋本店と共同開発)

ロゴをイメージした商品(・刺繍タオル ・缶バッジ ・ブックカバー ・ティッシュケース など)

(6) 公式ショップ「橋、私。」

商品の購入によって来場者の満足度を向上させるとともに、水と土の芸術祭および新潟市のPR効果に繋がるよう、メイン会場で公式ショップを展開。芸術祭オリジナルグッズの他、新潟の魅力の商品を販売した。

また、新潟市民に馴染みのある新潟交通のバスを改装した店舗や、佐渡汽船のコンテナを倉庫として利用することで来場者の目を引くとともに、芸術祭会場・港・新潟の街が一体となるイメージづくりを行った。

【販売商品】

○芸術祭のロゴマークを利用したオリジナルグッズ

・(5)-イのオリジナル商品 ・Tシャツ など

○アートプロジェクト参加作家のグッズ・作品

・ブローチ ・ポストカード ・花器 ・時計 など

○芸術祭のロゴや「水」「土」の色をモチーフにしたイラストレーターや作家、職人の商品

・箸(新潟漆器) ・箸置き ・てぬぐい ・カップ ・皿 ・ピアス ・イヤリング など

○新潟市及び近隣地域でつくられている商品

・浮き星(新潟市) ・ル レクチエ ウォーター(新潟市) ・白玉餅 雪だるま(新潟市)
・もも太郎(新潟市) ・コシヒカリアイス(長岡市) ・雪国紅茶/雪国緑茶(村上市) など

○新潟交通のバスをモチーフにしたグッズ

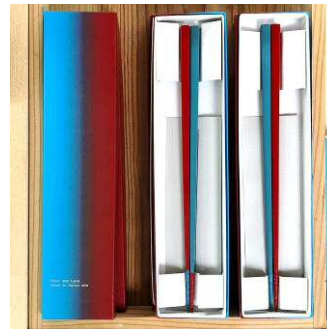
・缶バッジ ・マスキングテープ ・ハンカチ ・タオル ・Tシャツ など



刺繍タオル



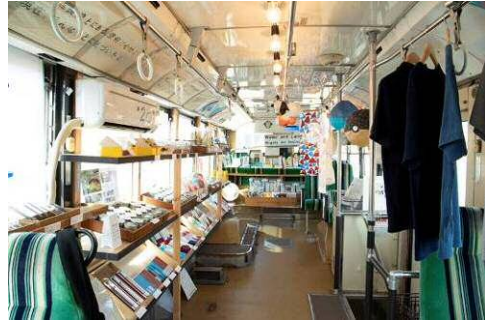
浮き星



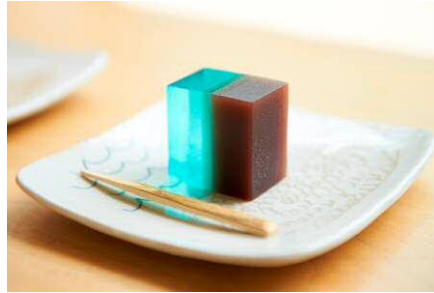
箸(新潟漆器)



ショップ(外観)/撮影:中村 脩



ショップ(内観)/撮影:中村 脩



みずつち羊羹(丸屋本店)

6 その他主催事業

(1) 式典・PRイベント等

作家、関係者などが参加したオープニング、クロージングセレモニーや芸術祭をPRするためのイベントを実行委員会が主催して行った。

事業名	日時	会場	内容
プレス発表会(県内)	2017/11/30(木) 13:30~15:00	新潟市美術館	コンセプト発表 HP 公開開始
プレス発表会(東京)	4/24(火) 14:00~16:00	SYD ホール	全事業概要紹介 参加アーティストコメント 「食」と「芸能」PR 実施
七夕プロジェクト	6/28(木) ~7/1(日)	AEON 新潟南	水土短冊作成 七夕飾り制作 WS
PR 展示	7/2(月) ~7/31(火)	ほんぽーと 中央図書館	各プロジェクト紹介 パネル・グッズの展示
内覧会ツアー	7/13(金) 10:00~17:00	万代島・砂丘・ 鳥屋野潟エリア	内覧会ツアー
前夜祭	7/13(金) 18:00~20:00	Befco ばかうけ展望 室	ディレクター紹介 作家・作品紹介
オープニングセレモニー	7/14(土) 9:00~9:40	メイン会場 (屋外広場)	テープカット 万代太鼓演奏
クロージングセレモニー	10/8(月・祝) 19:00~21:00	ホテル日航新潟	各プロジェクト報告 越乃リュウさん活動紹介

(2) スタンプラリー【応募総数: 1,385 件】

各作品の展示場所及び各区の地域拠点プロジェクトなどにスタンプ台を設置し、作品観賞と併せて楽しめるスタンプラリーを実施。

○スタンプラリーシートの配布

- ・ガイドマップと併せてガイドブックの付録として配布
- ・特製パスポートの裏面に印刷し配布(観覧料無料者のみ)

○受付期間 平成 30 年 7 月 14 日(土)～10 月 31 日(水)

○内容

	条件	景品	応募数
パーフェクト賞	全スタンプ (68 個)	トートバック + ミニタオル + 缶バッジ	524件
みずつつ賞	全アート作品のスタンプ (48 個)	ミニタオル + 缶バッジ	209件
参加賞	スタンプ 34 個以上 (メイン会場 8 個は必須)	缶バッジ	652件



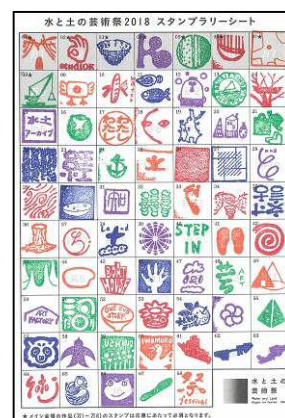
【参加賞】
缶バッジ(5 種)



【みずつつ賞】
ミニタオル



【パーフェクト賞】
トートバッグ(ロゴ刺繍入り)



実際のスタンプラリーシート

7 連携事業

(1) 市内連携

○ガイドブック提示による特典やサービスの提供施設

【新潟市所管施設】

いくとびあ食花	潟東樋口記念美術館	潟東歴史民俗資料館
旧小澤家住宅	旧笹川家住宅	澤将監の館
しろね大凧と歴史の館	中之口先人館	新潟市會津八一記念館
新潟市旧齋藤家別邸	新潟市水族館 ＜マリニピア日本海＞	新潟市曾我・平澤記念館
新潟市新津美術館	新潟市美術館	新潟市歴史博物館 ＜みなとびあ＞
新潟市マンガ・アニメ情報館	新津鉄道資料館	水の駅「ビュー福島潟」

(五十音順)

【民間・県営施設】

小野塚美術館	雪梁舎美術館	知足美術館
敦井美術館	新潟県立自然科学館	新潟県立万代島美術館
新潟県立植物園	にいがた文化の記憶館	新津記念館
北方文化博物館	北方文化博物館新潟分館	巻菱湖記念時代館

(五十音順)

【サービス協賛企業・店舗】

アーバンボックス	あかり庵	秋葉温泉 花水
亜麺坊 新潟店	入船うどん 入船屋	栄森酒店
大阪屋 古町本店	オリックスレンタカー 新潟駅北口店	海鮮問屋 大助
傘&レイングッズ とみやま洋傘専門店	カフェ&グリル みのりみのる	CAFE GEORG
喫茶マキ	キッチン やの	きものと帯 笹長
布—KIRE— 榎谷小路店	献血ルームばんだい ゆとりろ	考古堂書店

佐渡廻転寿司弁慶 新潟ピア万代店	SUBWAY 新潟万代シティ店	三宮商店
サンマルクカフェ 新潟万代シティ店	信濃川ウォーターシャトル(株)	上海食堂 Le CHINOIS
須坂屋そば 新潟駅前店	鮭・割烹いじま	SMOKEN
世界で 2 番めに美味しい焼きたてメロンパンアイス万代シティ店	駄菓子屋まるご	竹徳かまぼこ株式会社
デリ&レストラン ピアットジョルニ	天地豊作 新潟駅店	ドクター可児
Trattoria Azzurri	にいがた石山	新潟・市民映画館 シネ・ウインド
新潟市岩室観光施設 いわむろや	新潟地魚専門店 古川鮮魚	にいがたレンタサイクル
ニッポンレンタカー 新潟株式会社	農園のカフェ厨房 TONERIKO	hickory03travelers
福寿温泉 じょんのび館	ふくをよぶ店 かき忠	Flowers&Sweets 花マルシャン
古町糰製造所	古町柳都庵	ホテルイタリア軒
堀川鮮魚本町店	町屋カフェわかば	MALAIKA 新潟店
ホテル日航新潟	丸屋本店	みかづき 万代店
モルゲンロート 古町店	新潟古町藪蕎麦(やぶそば)	湯ったり苑 (榎尾・松崎・女池)
横場精良堂	らーめん宗次	La Trattoria Estorto
リユースきものたんす屋 新潟店	Lequipe heurtebise	和 gen
和風ジェラート おかじ	(五十音順)	

○パスポート提示による特典・サービス提供施設

旧小澤家住宅	新潟市旧齋藤家別邸	新潟市水族館 <マリニピア日本海>
新潟市歴史博物館 <みなとぴあ>	新津鉄道資料館	北方文化博物館新潟分館

(五十音順)

(2) 広域連携の取り組み

同時期に開催された大地の芸術祭越後妻有アートトリエンナーレ 2018 やさどの島銀河芸術祭と連携を図り、相互に人が行き来する仕組みや更なる誘客を図った。

ア パスポート相互販売協力(大地の芸術祭、さどの島銀河芸術祭)

3つの芸術祭の各会場において、パスポートの販売を行った。

イ 広報連携(大地の芸術祭、さどの島銀河芸術祭)

- ・ホームページにバナーリンクの貼り付け
- ・チラシ、ポスターの設置

ウ 交通連携(大地の芸術祭)

新潟空港－水と土の芸術祭(メイン会場)－大地の芸術祭を結ぶ直行便を運行

(3) 新潟中心商店街協同組合との連携

携帯端末用アプリ「地域ナビゲーションアプリ 新潟シティ」に芸術祭情報やシャトル便情報を掲載し、アプリのナビゲーション機能を利用することで、情報の発信や来場者の利便性向上を図った。

(4) 関連企画展・イベント

施設・団体	期間	イベント名
新潟市美術館	8/7(火)～12/2(日)	新潟市美術館コレクション展Ⅱ 「LANDSCAPE 水土の作家×NCAMコレクション」
自転車のま ちにいがたの会	7/21(土)	水と土の芸術祭 2018 第1回作品巡りサイクリング
	8/26(日)	水と土の芸術祭 2018 夕日鑑賞ライド
	9/29(土)	水と土の芸術祭 2018 第2回作品巡りサイクリング

(5) その他

- 新潟市及び他団体主催イベントなどと広報連携
- 関連イベントのチラシ・ポスターへ芸術祭ロゴマーク掲載
- 水と土の文化創造都市ホームページで関連イベント情報発信
- 光の響演と連携したメイン会場の開館延長
- 西大畑周辺の文化施設で構成する「異人池の会」による芸術祭特製マップの配布

V 交通関係・ツアー等

1 交通関係

(1) 基本方針

市内外からの来場者が、円滑かつ安全に各会場までアクセス可能な輸送体制を整え、来場者の利便性向上を図る。環境に配慮した交通手段を推奨する。(レンタサイクルの利用)

(2) 実施概要

ア みずつちシャトル便【運行:77日間】

メイン会場とサテライト会場間を繋ぐシャトル便を運行し、来場者の利便性の向上を図った。運行に当たっては、既存路線バスの運行ダイヤと来場者が多く見込まれる日及び時間を考慮し効率的に運行した。

(a) 運行ルート(以下のルートを一方向(反時計回り)で循環):

- ①メイン会場～②新潟市美術館前～③サテライト会場～④NSG 美術館前～
- ⑤砂丘館前～⑥NEXT21 前～⑦メイン会場

(b) 料 金:200 円/回

以下の方は無料

ガイドブックを提示した方／中学生以下の方(小・中学生はスタンプラリーシートの提示)／障がい者手帳をお持ちの方(手帳提示)

(c) 運行期間:2018年7月13日(金)～10月8日(月・祝) 77日間(メイン会場の休館日を除く)

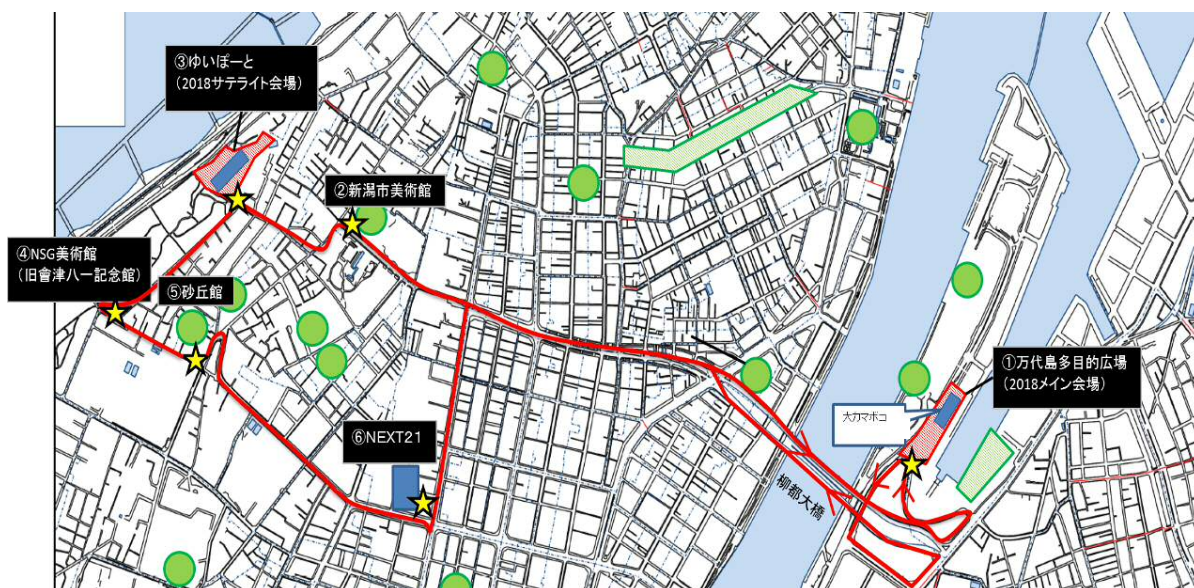
※7月13日の内覧会実施日の運行を含む

(d) 使用車両:ジャンボタクシー(9人乗車)

(e) 運行時間:以下のとおり

項目	運行日	運行時間	運行体制
通常日	7/13(金)～ 10/8(月・祝) のうち繁忙日を除く	10:45 ～ 15:20	40分サイクル 7便/日(1台運行)
繁忙日	7/14(土)～16(月・祝)・21(土)・22(日)、 9/15(土)～17(月・祝)・22(土)～24(月・祝)		20分サイクル 13便/日(2台運行)

(f) 経 路:下図のとおり



イ レンタサイクル

「みなとまち新潟」の魅力を感じるおすすめコースのマップなどを作成し、自転車や徒歩での移動を推奨した。

○レンタサイクルステーション一覧

アルモにしぼり	アルモひがしぼり	タキザワガレージ	東堀パーク 600
新潟グランドホテル	ホテルオークラ新潟	新潟市水族館 〈マリニピア日本海〉	新潟市美術館
新潟市歴史博物館 〈みなとぴあ〉	万代シルバーホテル	石宮公園地下 自転車駐車場	砂丘館
朱鷺メッセ	ホテル日航新潟	佐渡汽船	新潟県政記念館
白山公園駐車場	峰村商店	五徳屋十兵衛	今代司酒造
【臨時】 メイン会場	【臨時】 サテライト会場		



各ステーションに設置した
レンタサイクルとの連携ポスター

2 ツアー等

(1) バסטゥアー

アート鑑賞のみでなく、新潟の「水と土」に関連したスポットや観光スポット、食や農体験など、芸術祭を多様な形で楽しめるツアーを催行した。

ア 一日バストゥアー

アート作品、新潟の歴史・文化を感じる名所、食の魅力を満喫できる日帰りバストゥアー（食事付き）を6コース催行

開催	行き先(方面)	ツアー名	対象
7/22(日)	江南区	亀田郷と豪農の館を訪ねるバストゥアー	全年齢
8/4(土)	中央区・西区	みずつち夏休みキッズバストゥアー	親子
8/18(土)	西区	水の歴史と砂丘を感じるバストゥアー	全年齢
9/16(日)	北区・東区	酒と味噌蔵見学と工場夜景ツアー	
9/23(日)	西蒲区	遠藤麻理さんへ行く！初秋の西蒲区魅力発見ツアー	
10/7(日)	秋葉区・南区	巨峰収穫体験と小須戸・月潟アート鑑賞ツアー	

※8/4のキッズバストゥアーは、こどもプロジェクトに掲載しているものと同じのツアー。

イ 半日バスツアー

鳥屋野潟エリア(旧栗ノ木排水機場、天寿園、清五郎潟)と、各区の市民プロジェクトを組み合わせたツアーを造成し、来場者がアート作品と郊外の市民プロジェクトを気軽に楽しめる半日周遊ツアーを催行した。

○運行回数:全 13 回 土曜日(午後運行)、日曜日(午前運行)

○運行内容

期日	主な行き先(方面)
7/15(日)、9/9(日)、10/6(土)	鳥屋野潟エリア+【江南区】市民プロジェクト
7/28(土)、8/5(日)	鳥屋野潟エリア+【西区】市民プロジェクト
7/29(日)、9/15(土)	鳥屋野潟エリア+【北区】市民プロジェクト
8/11(土)、8/26(日)	鳥屋野潟エリア+【南区】市民プロジェクト
8/12(日)、9/1(土)	鳥屋野潟エリア+【秋葉区】市民プロジェクト
9/8(土)、9/29(土)	鳥屋野潟エリア+【西蒲区】市民プロジェクト

(2) インフォメーション・誘導

来訪者の利便性向上のため、インフォメーションの設置及びマップ、誘導看板を設置した。

○インフォメーション

設置場所	形態	機能
メイン会場	有人 (5 か所)	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフによる芸術祭の各種案内(展示会場、移動手段、イベント情報 など) ・パスポート(単館チケット)販売(*) ・ガイドブック販売(*) ・イベント等の案内チラシ設置 など (*):新潟駅での販売はなし
サテライト会場		
NSG 美術館		
天寿園		
新潟駅(CoCoLo 西 N+)		
市民プロジェクト 「地域拠点プロジェクト」会場 アートプロジェクト屋内展示会場(有人インフォを除く) 市民サポーターズ情報基地(西堀ローサ) 新潟市歴史博物館 みなとびあ NEXT21 マリンピア日本海	無人 (21 か所)	<ul style="list-style-type: none"> ・紙媒体による芸術祭関連の各種案内(展示会場、移動手段、イベント情報 など) ・イベント等の案内チラシの設置



メイン会場インフォメーション 撮影:中村 脩



ウ 公共交通機関等の情報提供

観光循環バスや路線バスの情報をガイドブック、マップなどを用いて情報提供した。

エ 誘導看板・作品案内板

作品手段への誘導手段のひとつとして、市内各所に誘導看板を設置した。誘導看板は、車両及び歩行者を誘導するものと、会場内で作品等へ案内するものの2種を設置した。

- 誘導看板は、近隣の交通状況等を勘案した上で、特に景観や自然環境、安全性に配慮したものとし、的確な誘導を行えるものとした。
- 作品設置箇所に、多言語対応の作品案内板を設置した。
【掲載内容】
 - ・作品名、作家名
※6言語(日本語、英語、中国語(繁体字・簡体字)、韓国語、ロシア語)表示
 - ・作品解説
※2次元バーコード表示により、インターネットで5言語(日本語、英語、中国語(繁体字・簡体字)、韓国語)の解説を掲載
- 上記のほか、のぼり旗や屋外掲示物等、必要なものを適宜、許可の範囲で設置した。



車道に設置した会場誘導看板



作品案内板

VI 広報・誘客

1 広報

(1) 広報・誘客の基本方針

- ア 新潟開港 150 周年や東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会などを見据えた、早期からの戦略的な取り組みによる広報・誘客
- イ わかりやすい「ことば」による伝達にもとづく広報・誘客
- ウ 費用対効果の高い展開による広報・誘客
- エ 海外・県外向けに強化した広報・誘客
- オ SNS^{*5}等、最新メディアを有効活用した広報・誘客

(2) 実施体制

広報業務全体を株式会社新潟博報堂に業務委託し、戦略的かつ効果的な広報の推進を図った。

(3) 実施概要

ア ライターによる定期的な情報発信

- 専属記者(1名)による取材を芸術祭準備段階から開始し、サポーター、地域住民、作家等の関係者への取材により情報を集約し、文章化した上で情報を発信した。
- 定期的に、タイムリーな情報を発信していくことで、芸術祭の機運醸成に繋がった。

イ 広報全体の戦略(広報戦略)の策定

- 戦略的で効果的な広報展開の徹底。
- 芸術祭のロゴ・シンボルについては、2015年のものを更新して継続活用した。

ウ パブリシティ^{*6}

- 県内外の新聞や雑誌・テレビ・ラジオ・インターネットなど、様々なかたちで芸術祭が取り上げられた。



平成 31 年 3 月 31 日現在

媒体	件数	内 訳			パブリシティ効果
		県 外	県 内	海 外	
新聞	111 件	6 件	104 件	1 件	130,680,363 円
テレビ	39 件	0 件	39 件	0 件	88,109,100 円
ラジオ	12 件	0 件	12 件	0 件	5,274,000 円
雑誌 (業界誌, フリーペーパー等含む)	51 件	25 件	23 件	3 件	— 円
Web	152 件	148 件	0 件	4 件	103,720,000 円
計	365 件	179 件	178 件	8 件	327,783,463 円

※次頁以降の掲載内容は平成 31 年 3 月 31 日現在、事務局で把握しているもののみ。

^{*5} 「SNS」→ソーシャル・ネットワーキング・サービス。フェイスブックやツイッターなど。

^{*6} 「パブリシティ」→事業などに関する情報を積極的にマスコミに提供し、マスメディアを通して報道として伝達されるよう働きかける広報活動。

発行日	掲載新聞	内容
2017年		
2/1	新潟日報	水と土の芸術祭来年開催 潟、砂丘列、港 新潟らしく
4/11	新潟日報	政令市10年 水と土の芸術祭文化活動活性化に寄与 「税金無駄遣い」批判なお
4/28	新潟日報	「水と土」力添えを
5/3	新潟日報	「水と土」メイン会場万代島旧水揚場跡地に
5/11	新潟日報	うちのお宝「清五郎開拓八人衆」
6/21	新美術新聞★	新潟市で開催の「水と土の芸術祭2018」総合ディレクターに谷新氏を選任
6/28	新潟日報	18年開催「水と土の芸術祭」基本計画へ意見公募
11/10	新潟日報	来年の「水と土の芸術祭」市民企画 拠点設けた活動募集
11/17	新潟日報	水と土の芸術祭 実行委が計画案 事業の特色説明
12/1	新潟日報	市民プロジェクトに力 来年開催「水と土」 実行委が概要発表
12/1	産経新聞	新潟と世界結ぶ架け橋 水と土の芸術祭 市民自ら作品企画
12/2	朝日新聞	環日本海に「アートの橋を」中国・韓国・ロシアの作家招く
12/8	新潟日報	来年開催「水と土の芸術祭」財政難でも力注ぐ 市長「事業効果 前回以上に」
12/12	新潟日報	水と土の芸術祭は聖域？市議、縮小求める 市長「開港150周年の目玉」
2018年		
1/1	新潟日報	記念イベント7月に本格スタート
1/16	日本経済新聞	新潟創造人 貿易港の歴史を作品に
1/31	新潟日報	記念イベント多彩 来年1月式典
2/3	新潟日報	7月から開催「水と土の芸術祭」 作品観覧料一部有料に
2/4	茨城新聞★	アートの広域連携 地方から先駆的試み
2/7	新潟日報	新潟市 3800億円前後で調整
2/17	新潟日報	新潟で現代アートの現状考えるシンポ 芸術祭乱立進むべき道は
2/20	新潟日報	旧水揚場の多目的広場 来月10日お披露目 市議会常任委
3/6	新潟日報	空調ない万代島「大かま」 火気利用手続きガイド作成方針
3/7	新潟日報	「水土」経済効果で論戦 市会一般質問
3/8	新潟日報	万代島旧水揚場跡地 多目的屋内広場が完成 10、11日お披露目イベント
3/9	新潟日報	万代島「大かま」暑さ対策を検討 「水土」開催時
3/13	読売新聞	「芸術家と市民 結び人を」 芸術祭考えるシンポ
3/20	新潟日報	水と土の芸術祭「市民プロジェクト」当初計画下回る85件 助成率引き下げ影響か
4/27	Niiport PRESS	水と土の芸術祭2018
5/2	新潟日報	パスポート前売り 7月開幕「水と土の芸術祭」 会場以外の施設も、お得
5/16	読売新聞	メイン会場万代島に 水と土の芸術祭 3会場有料化
5/21	新美術新聞★	7.14開幕 新潟開港150周年記念事業 水と土の芸術祭2018
5/25	新潟日報	西蒲区 みそ作って食べて 郷土料理も親子で挑戦
6/5	日本経済新聞	イベント・コラボ満載 新潟開港150年
6/10	にいがた経済新聞	似顔絵を全国から募集して「似顔絵の街」をPR
6/14	新潟日報	中央区 港感じる交流拠点に 万代島大かま隣り 屋外広場が完成
6/14	新潟日報	中央区 「水と土」盛り上げよう 市民プロジェクト 17日に企画発表会
6/18	新潟日報	来月14日開幕「水と土の芸術祭」企画PR 熱く 連携は深く 市民団体が発表会
6/22	新潟日報	万代島の多目的広場 料金や設備検討へ 市会一般質問

6/26	新潟日報	支援金 見込み上回る 来月開幕「水と土の芸術祭」
7/5	新潟日報	意欲作 着々と 作家、風土から刺激
7/5	新潟日報	魅力気づききっかけに 真島事務局長
7/6	Niiport PRESS	水と土の芸術祭 2018
7/7	新潟日報	鯛車 表情豊かに 全国の 66 点ずらり 中央区でサミット
7/7	新潟日報	芸術祭っておいし〜い 児童に「みずつち給食」
7/8	茨城新聞★	世界と懸け橋架ける
7/11	新潟日報	西蒲区 校庭に巨大アート出現 鎧郷小児童、白線で描く
7/14	新潟日報	アートな新潟 きょう開幕 水と土の芸術祭 2018 全域に作品 催しも多彩
7/14	新潟日報	水や光テーマ 40 点幻想的に 江南区で染め物展
7/14	新潟日報	古びた風合い 仏壇に新風
7/14	毎日新聞	新潟「水と土の芸術祭」きょう開幕 市内各地に 48 作品
7/15	新潟日報	「水と土の芸術祭」新潟で開幕 作風さまざま来場者を圧倒 見応えダイナミック
7/15	朝日新聞	「地水火風」のアート 48 作品 水と土の芸術祭が開幕
7/21	日本経済新聞	夏休み 家族で思い出を 県内施設、「芸術祭」商機にらむ
7/22	産経新聞	大地の芸術祭直行便を運行
7/24	新潟日報 (ふむふむ)	レール遊びがアート？水と土の芸術祭（新潟市）ワークショップを取材
7/25	新潟日報	西蒲区 自然エネでアートに光を 岩室小 6 年太陽光発電に挑戦
7/25	新潟日報	県内旅行代理店 夏の予約動向 欧州中心に海外好調 国内 大河効果で九州人気
7/27	読売新聞	ノイズム研修生が公演
7/27	朝日新聞	大地の芸術祭にタクシーを運行
7/31	新潟日報 (ふむふむ)	今月のプレゼント
7/31	ゲベルンスキエ ・ヴェドモスチ紙 ☆（ロシア）	アイヴァゾフスキーの波に乗って
8/1	新潟日報	南区 楽しんで健やかに 地域の茶の間でワークショップ 体動かす遊び提案
8/1	新潟日報	猛暑にゾクッ お化け屋敷楽しんで
8/8	新潟日報	多彩な模様には驚き 南区 白根絞り体験 児童がハンカチ作り
8/10	新潟日報	アートや食から地域づくり議論 19 日から「水土」シンポ
8/15	新潟日報	電飾 3 万個 水面に映え 18 日まで内野新川ほたる
8/15	新潟日報	南区 地獄の話に息をのむ
8/16	新潟日報	似顔絵の輪 街盛り上げ やまだみつるさん番組配信が縁 全国の絵師集い交流
8/16	新潟日報	ゴゼ唄に聞き入り思わず涙
8/21	毎日新聞★	野外展示へ原点回帰 市内では「水と土の芸術祭」
8/17	新潟日報	「鎧潟」と人 共存考える あす西蒲区でシンポ
8/18	新潟日報	児童書「河童のユウタ」挿絵の金井田さんと物語の舞台で座談会
8/19	新潟日報	潟との共存考えよう 新潟・西蒲区でシンポ
8/20	新潟日報	アートで垣根ない社会 新潟で地域への影響探る 交流の場 必要性訴え
8/20	新潟日報	伝統の塩づくりに挑戦 新潟・越前浜

8/21	新潟日報	失われた異人池 魅力語って探る
8/21	毎日新聞	「木場城」アートで再現
8/21	新潟日報 おとなプラス	笑顔撮るプロの腕前に脱帽（※読者の広場）
8/23	新潟日報	「水土」アートの世界に浸る（※読者の広場）
8/24	新潟日報	力作ぞろい バスに彩り 連結車両に障害者作品
8/25	新潟日報	まち歩きも楽しい芸術祭（窓）
9/5	新潟日報	世界的音楽家と共演 県内児童、貴重なひととき
9/5	新潟日報	出品作家が座談会 彫刻通じ造形語る
9/6	新潟日報	妖怪世界 共に楽しもう
9/6	新潟日報 おとなプラス	見慣れた潟 芸術祭で新鮮に（読者の広場）
9/12	新潟日報 おとなプラス	本堂に響く多彩な音楽
9/13	新潟日報	おおらかな雰囲気魅力 江南区 七宝彫金展、17日まで
9/14	Niiport PRESS	越乃リュウが見た現代アート みなとまちの先にあるもの
9/16	新潟日報	多彩に幕開け 1万5000人躍動、明日まで新潟で総踊り
9/18	新潟日報	壮大な“富士山”出現 新潟 銭湯でペンキ絵ライブ
9/18	朝日新聞	絶景 いい富士山だなー
9/20	新潟日報	西区 “顔”です 野菜でアート
9/22	新潟日報	よごし体操 完成
9/29	新潟日報	旧「月潟劇場」ご観覧 昭和ヘタイムスリップ 映画館の往時再び 実行委 8日まで公開
9/29	新潟日報	赤塚の魅力伝えたい 地元団体代表らシンポ
10/1	新潟日報	人口減少、観光と文化… 県の将来像を模索 新潟 行政職員ら政策提言
10/2	毎日新聞	新潟県は独立できるか？豊かなキノコ活用、「聖地巡礼」も
10/3	新潟日報	土生田焼 美しく斬新に 江南区 壁掛けの作品「陶画」も紹介
10/3	新潟日報	西区 新川学び まちづくり
10/5	新潟日報	復活！タヌキの舞 臼井小児童14年の“空白”経て8日、婿入り行列で披露
10/5	新潟日報	戦国武将が登場 活読劇を初公演
10/7	朝日新聞	縮む予算で何を指す 「街や人づくりに必要」の声も
10/10	新潟日報	水と土の芸術祭閉幕 無駄遣い批判最後まで 初回の混乱尾を引く
10/10	新潟日報	丹治嘉彦・新大教授 民間活力巻き込めず 行政主導、継続性に難点
10/10	新潟日報	文化政策 統一選でも焦点の一つに（方角石）
10/10	新潟日報	水と土の芸術祭閉幕 「篠田市政の象徴」4氏、継続意向示さず
11/5	福祉新聞★	気付き促す“贈り物” 障害者芸術に新機軸（新潟）
11/15	新潟日報	水と土の芸術祭来場者 6000人増の71万7000人
12/6	日本経済新聞	あふれる似顔絵 街に活力
2019年		
2/13	新潟日報	「うみがたり」最高賞 新潟広告賞 優秀賞に吉乃川など （芸術祭ポスター奨励賞受賞）

(b) テレビ(39件)

放映日	局	内容
2017年		
10/25	TeNY	夕方ワイド新潟一番 ガタトピ
10/29	TeNY	夕方ワイド新潟一番 ガタトピ「小須戸 ART プロジェクト」
11/30	NHK	新潟ニュース 610 「水と土の芸術祭」来年開催
11/30	NST	みんなのニュース 「水と土の芸術祭 港町文化や風土を」
11/30	BSN	ゆうなび「水と土の芸術祭 来年は開港 150 年記念」
11/30	UX	Jにいがた(県内ニュース)「水と土の芸術祭」記者会見
11/30	TeNY	夕方ワイド新潟一番 3部(県内ニュース)「水と土の芸術祭」記者会見
2018年		
5/4	UX	ナマ+トク 保内ガーデンフェス
7/6	TeNY	TeNYニュース「みずつち給食」
7/6	NST	プライムニュース「みずつち給食」
7/13	NHK	新潟ニュース 610 「水と土の芸術祭」内覧会
7/13	TeNY	夕方ワイド新潟一番 3部(県内ニュース) あすから「水と土の芸術祭」
7/14	BSN	報道特集内「夕刊ニュース」 「開幕」
7/14	TeNY	news every. サタデー(県内ニュース) 「水と土の芸術祭」開幕
7/14	UX	Jにいがた(県内ニュース) 「水と土の芸術祭開幕」
7/14	NST	プライムニュース「オープニングセレモニー」
7/18	TeNY	夕方ワイド新潟一番 1部 新潟一番プレゼント(水と土の芸術祭パスポート)
7/25	BSN	とれたて情報館 「水と土の芸術祭」
7/28	UX	ランラン UX 「開催 PR(場内映像)」
7/28	UX	Do?Do?Boon!!!内、プレゼント枠 「パスポートプレゼント」
7/31	NST	スマイルナビゲーション 「水と土の芸術祭」
8/5	NST	市政ニュース
8/8	NHK	新潟ニュース 610(異人池復元プロジェクト)
8/12	NST	プライムニュース 「水と土スペシャルイベント」
8/14	BSN	あさチャン内「ローカルニュース」 「開幕」韓国芸術団来県
8/18	UX	ランラン UX「開催中 PR(場内映像)」
8/18	BSN	さわやか新潟 「水と土の芸術 2018～子どもから大人まで、みんなでアートを楽しもう!～」
8/19	BSN	とれたて情報館 「水と土の芸術祭」
8/22	TeNY	夕方ワイド新潟一番 1部 「フキダシコクチ」(8/26 イベント告知)
8/24	NST	スマイルナビゲーション 「水と土の芸術祭」
8/30	TeNY	新潟一番プレゼント(水と土の芸術祭パスポート)
9/1	BSN	報道特集内夕刊ニュース 「こどもナンデモカンデモ交響楽団」
9/2	NST	市政ニュース
9/8	TeNY	Teny news every サタデー(不思議な妖怪の世界)
9/12	NHK	新潟ニュース 610(ゆいぽーと)
9/13	UX	Jにいがた(県内ニュース) 「砂のアート展」
9/18	BSN	海プロ活動家「水と土の芸術祭」日本財団 海と日本 PROJECT in 新潟 2018

9/20～ 10/16	BSN	海プロ活動家「水と土の芸術祭」日本財団 海と日本 PROJECT in 新潟 2018 15秒CM(40本)
10/7	NST	市政ニュース

(c) ラジオ(12件)

放送日	局	内容
2017年		
11/8	FM PORT	Mint Cindition (第2回イベント告知)
2018年		
7/12	BSN ラジオ	ゆうナビラジオ (芸術祭告知・作家出演)
7/13	FM PORT	MORNING GATE (芸術祭告知・パスポートプレゼント)
8/6	FM PORT	four seasons (恐怖のえんとつ村「屍」告知)
8/11	FM PORT	Link up 790 (恐怖のえんとつ村「屍」告知)
8/14	FM PORT	MORNING GATE (恐怖のえんとつ村「屍」告知)
8/16	FM PORT	Mint Cindition (公式シユップ「橋、私。」紹介)
8/23～9/6	FM PORT	芸術祭ツアーバス告知(50本)
8/24	BSN ラジオ	KIRIN 新潟・愛 プロジェクト (芸術祭告知・ディレクター出演)
8/31	BSN ラジオ	KIRIN 新潟・愛 プロジェクト (芸術祭告知・ディレクター出演)
9/3	FM PORT	MORNING GATE (芸術祭ツアーバス告知)
9/9	FM PORT	朝日山ライブステーション (公式シユップ「橋、私。」紹介)

(d) 雑誌(50件)

★:県外 ☆:海外

発行日	媒体名	内容
2017年		
10/18	WithYou	芸術祭の紹介
10/23	TV WEEKLY	タモリも巡った！新潟砂丘の地理と歴史に迫る講演会
10/25	月刊にいがた (11月号)	水と土の芸術祭 2018 イベント 亀田図書館移転開館5周年記念講演会 「江南区の砂丘の地理と歴史 ～砂は崩れ、また山となる～」
10/27	どきどき★	芸術祭の紹介
11/20	月刊キャレル (12月号)	水と土の芸術祭 2018 イベント 開館5周年記念亀田図書館講演会
12/7	ミセス(1月号)★	「2018年の芸術祭」内
12/15	新潟商工会議所会報	水と土の芸術祭 2018 実施計画(案)市民意見募集のお願い
12/15	JRびゅう★	水と土の芸術祭 2018 の紹介
12/25	アートコレクターズ (1月号)★	「水と土の芸術祭 2018」が夏に開催
2018年		
1/1	あじびニュース vol.71★	私の逸品 推薦人 山内光枝さん
1/20	美術の窓(2月号)★	「2018年開催の芸術祭・アートイベント」内
1/25	Komachi(3月号)	シンポジウム「現代アートの行方～同世代の(コンテンポラリー)アート、そして、未来のアートの存在意義～」 3年に一度の芸術祭！アートで新潟を楽しむイベントが今年も

1/28	月刊新潟 WEEK! (2月号)	シンポジウム「現代アートの行方～同世代の(コンテンポラリー)アート、そして、未来のアートの存在意義～」 水と土の芸術祭が今年も開催決定！
3/23	もっと新潟 NAVI 2018 春	にいがたの「アート」。
4/1	月刊ウインド(4月号)	感想 水と土の芸術祭 2018 シンポジウム「現代アートの行方～同時代のアート、そして未来のアートの存在意義～」
5/31	ネットヨタ新潟 Motz	新潟開港 150 周年記念事業 水と土の芸術祭 2018
6/10	旅の手帖(7月号)★	現代アートの祭典 水と土の芸術祭 2018
6/14	まんまる(7月号)★	水と土によって生命の糧が育まれるところ
6/14	LIVES★	「住宅&インテリアの最新情報」LIVES EYE 内
6/20	美術の窓(7月号)★	「水と土の芸術祭 2018」が開催
6/25	地域創造レター (7月号)★	Topics「市民プロジェクト」で市民が新潟の魅力を発信 水と土の芸術祭 2018
6/25	Komachi(8月号)	今月のイベント内水と土の芸術祭2018
6/27	muto(ミュート) 2018 Summer★	水と土の芸術祭 2018
7/1	街んなかご案内帖 春・夏	新潟開港 150 周年記念事業 水と土の芸術祭 2018
7/1	join vol. 4	水と土の芸術祭 2018
7/2	pen(ペン)No. 455★	新潟の人気芸術祭、今年は約 40 名の作家が参加。 『水と土の芸術祭 2018』
7/8	美術屋・百兵衛 8月号増刊★	水と土の芸術祭 2018 MEGA BRIDGE つながる。出会う。交ざり合う。
7/11	新潟情報 【中央区版】7/11号	水と土の芸術祭でアートにふれよう！
7/13	新潟よみうり 第452号	水と土の芸術祭 明日から 18 か所で
7/25	SeoulArtGuide 2018 08 Vol.200☆	What's up in Japan Yasuaki ONISHI
8/1	月刊ウインド(8月号)	水と土の芸術祭 2018 ガイドブック特典、作品制作ボランティア、はみだし情報
8/1	家庭画報(9月号)★	カルチャートピックス内
8/4	TV WEEKLY No.30	イベント 創造の喜び・驚きを体感！子ども対象ワークショップ
8/6	Discover Japan (9月号)★	観るだけでなく“参加する”芸術祭
8/7	じゃらん 大人のちよつと 贅沢な旅★	大人におすすめしたい秋の行楽イベント内
8/10	Yui vol.45★	水と土に育まれた新潟の歴史を感じよう
8/20	美術の窓(9月号)★	「トピックス」水と土の芸術祭 2018
8/22	月刊美術(9月号)★	水と土の芸術祭 2018 MEGA BRIDGE 特別レポート
8/23	藝術家 Artist 520 September☆	地景藝術 海陸之港・魚米之郷
8/30	Are You Happy? (10月号)★	風土に根ざし、人と自然のつながりを感じるアート体験

9/1	月刊ウインド(9月号)	「水と土の芸術祭 2018」を楽しむ！②、 ピックアップ情報、はみだし情報
9/1	ブレーション(10月号)★	「水と土の芸術祭 2018」公式ショップ「橋、私。」
9/15	BAZAAR ART HONGKONG (9月号)★	Earth and Wate
9/25	月刊アートコレクターズ (9月号)★	Contemporary Art Now 水と土の芸術祭 2018
10/1	月刊ウインド (10月号)	「水と土の芸術祭 2018」を楽しむ！③、 水と土の芸術祭 2018 市民プロジェクト 瀧の夢映画祭 2018 上映会
11/1	月刊ウインド (11月号)	「水と土の芸術祭 2018」を楽しむ！④
11/1	いけ花龍生 (11月号)★	「水」と「土」に形作られた土地の記憶を呼び起こすアート
12/8	公孫会支部だより にいがた	表紙に芸術祭写真掲載
2019年		
1/20	游魚	バブル経済の影で「芸術祭」が頭をもたげた

(e) WEB(152件)

☆:海外

掲載月	媒体名	内容
2017年		
5/3	新潟日報モア	総合ディレクターに谷新さん
5/11	にいがたびより	新潟市内で7月から開催の「水と土の芸術祭 2018」 万代島旧水揚場跡地がメイン会場に
10/9	産経ニュース	新潟「水と土の芸術祭」のプロジェクト募集
10/18	Komachi Web	水と土の芸術祭 2018 プレイバント 亀田図書館 移転開館5周年記念講演会 「江南区の砂丘の地理と歴史 ～砂は崩れ、また山となる～」
12/1	産経ニュース	新潟と世界結ぶ架け橋 水と土の芸術祭 市民自ら作品企画
12/1	joyfultown.jp	水と土の芸術祭 2018 事業発表記者会見に行ってきました
12/1	新潟日報モア	「水と土」市民プロジェクトに力 新潟 実行委が概要発表
12/1	日テレ NEWS24	来年の「水と土の芸術祭」開催概要を発表(新潟県)
12/2	朝日新聞デジタル	新潟「水と土の芸術祭」来年7月14日から87日間
12/8	新潟日報モア	来年開催「水と土の芸術祭」財政難でも力注ぐ
12/8	美術手帖	港町で暮らす人々は、環日本海に何を問うのか。 「水と土の芸術祭 2018」参加アーティスト発表
12/26	CINRA.NET	『イベントを探そう?』内、『水と土の芸術祭 2018』
2018年		
1/15	日本経済新聞	新潟の「水と土の芸術祭」、港の歴史アートに
1/16	TOKYO ART BEAT	2018年日本全国芸術祭まとめ
1/17	CINRA.NET	注目の展覧会や芸術祭は?2018年版アートイベントまとめ
1/31	Komachi Web	シンポジウム「現代アートの行方」～同時代(コンテンポラリー)のアート、そして、 未来のアートの存在意義～

2/1	美術手帖	芸術祭まとめ！2017年の回顧→2018年の予定
2/3	新潟日報モア	水と土の芸術祭 一部有料化へ
2/20	新潟日報モア	市議会常任委 旧水揚場跡の多目的広場 来月10日お披露目
2/22	新潟日報モア	シール投票で賛否問う 新潟市「水と土の芸術祭」
3/3	カロンズネット	2018年7月から、新潟市で「水と土の芸術祭」開催
3/5	AXIS Web Magazine	第4回「水と土の芸術祭」
3/6	JDN	「MEGA BRIDGE—つなぐ新潟、日本に世界に—」のコンセプトのもと、 「水と土の芸術祭」が新潟市内で7月14日から開催
3/7	新潟日報モア	新潟市会一般質問 「水土」経済効果で論戦
3/8	カロンズネット	水と土の芸術祭 2018 MEGA BRIDGE -つなぐ新潟、日本に世界に-
3/9	exite.ism	新潟市内全域にて、4回目となる「水と土の芸術祭」開幕
3/20	新潟日報モア	市民プロジェクト、計画下回る 85件 新潟「水と土の芸術祭」
3/30	楽吃購！日本☆	2018 日本芸術祭五選！夏到来場芸術小旅行？！
3/31	新潟日報モア	現美新幹線 アート作品を一部リニューアル
4/9	Rakko☆	2017 → 2018 日本芸術祭回顧と予告：越後妻有大地芸術祭等
4/11	新潟日報モア	江南区 横越地区の神楽や梨のイラストをパッケージに使った雪室熟成コーヒーのドリップバッグが完成
5/2	CINRA.NET	新潟市、水と土の芸術祭
5/2	Excite ニュース	新潟、「水と土の芸術祭」のパスポート前売り始まる
5/2	新潟日報モア	パスポート前売りお得に回って 新潟「水と土の芸術祭」
5/7	Drive! NIPPON	新潟市、「海フェスタにいがた」・「水と土の芸術祭 2018」を7/14(土)より開催！
5/7	projectart	〈水と土の芸術祭 2018〉開催概要発表—今年も市民発信のプロジェクトが充実
5/7	アートローグ	水と土の芸術祭 2018 7月14日-10月8日
5/9	にいがたびより	新潟「水と土の芸術祭」のパスポート前売り販売、開幕前日の7月13日まで。 特典いろいろ、お得に回ろう
5/9	美術手帖	大友良英、藤田貴大も参加。 新潟市で開催される「水と土の芸術祭 2018」、プログラムの詳細が発表
5/10	BIGLOBE ニュース	「150周年」は明治維新だけじゃねえ！ 来年は「新潟港」もだっ！
5/10	goo ニュース	「150周年」は明治維新だけじゃねえ！ 来年は「新潟港」もだっ！
5/21	Local Biz	「水と土の芸術祭 2018」MEGA BRIDGE—つながる。出会う。交ざり合う。
5/25	BAUS	2018年に開催予定の地域の芸術祭を総ざらい！
6/12	ゆこたび	「水と土の芸術祭 2018」でアート作品と新潟の魅力をたっぷり堪能
6/12	アートセンターサカモト 栃木 文化社 BIOS 編集室	水と土の芸術祭 2018
6/14	新潟日報モア	万代島多目的広場の屋外広場が完成 港風情ある交流拠点に
6/18	新潟日報モア	7月14日開幕「水と土の芸術祭」企画PR熱く 新潟
6/18	北陸新幹線で行こう！ 北陸・信越観光ナビ	7月14日開幕「水と土の芸術祭」企画PR熱く 新潟
6/21	ARTLOGUE	水と土の芸術祭 2018
6/27	SHIKAMO	水と土の芸術祭 2018
6/27	じゃらん	水と土の芸術祭 2018
7/1	ことりっぷ	「水」と「土」をテーマにした現代アート展「水と土の芸術祭 2018」が開催

7/1	地域創造レター	特集「2018 年夏のフェスティバル」
7/1	ONE STORY	海を地を越え、世界中にアートの架け橋を。 [水と土の芸術祭 2018／新潟県新潟市]
7/1	アーツカウンシル新潟	水と土の芸術祭 2018
7/2	PR TIMES	『海フェスタにいがた』・『水と土の芸術祭 2018』を 7 月 14 日(土)より開催！ この夏は新潟市で決まり！！
7/2	Infoseek 楽天ニュース	『海フェスタにいがた』・『水と土の芸術祭 2018』を 7 月 14 日(土)より開催！ この夏は新潟市で決まり！！
7/2	美術手帖	いよいよ芸術祭シーズン到来！2018 年に開催される芸術祭をピックアップ
7/2	日刊にいがた	「アートの力」で新潟の素晴らしい水と土の文化を発信します！！
7/4	Holiday	水と土の文化を国内外に発信するアートの架け橋 「水と土の芸術祭 2018」開催
7/4	新潟文化物語	イベントカレンダー 水と土の芸術祭 2018
7/5	新潟日報モア	この空気、この地を感じ表したい写真あり 新潟市・水と土の芸術祭、制作大詰め
7/6	Infoseek 楽天ニュース	新潟 芸術 空の間くうのま KŪ no MA 誕生:新潟の風土に研ぎ澄まされた伝統工芸 * アート空間に泊まる in 岩室温泉 produced by 空壇プロジェクト(三条仏壇 × 目【mé】)
7/7	新潟日報モア	全国の鯛車、表情豊かに 新潟中央区で「サミット」
7/10	JDN	水と土の芸術祭 2018
7/11	リノスタ	水と土の芸術祭 2018 メガ・ブリッジ -つなぐ新潟、日本に世界に-
7/13	Komachi Web	水と土の芸術祭 2018 のイベント情報
7/14	毎日新聞	水と土の芸術祭 きょう開幕 新潟市内各地に 48 作品/新潟
7/14	TOKYO ART BEAT	水と土の芸術祭 2018
7/14	excite ニュース	<芸術祭>「水と土」に育まれた魅力、アート作品で
7/15	朝日新聞デジタル	3 年に 1 度、「水と土の芸術祭」開幕
7/15	美術手帖	新潟の歴史と現代の表現を五感で楽しむ。「水と土の芸術祭 2018」が開幕
7/15	新潟日報モア	個性ダイナミックに 圧倒的作品群写真あり「水と土の芸術祭」早くも魅了
7/16	NSG 美術館	水と土の芸術祭 2018 メイン会場(大かま)
7/17	goo ニュース	水と土の芸術祭 2018 アートな新潟開幕全域に作品
7/17	Yahoo!ニュース	水と土の芸術祭 2018 アートな新潟開幕全域に作品
7/17	北陸新幹線で行こう！ 北陸・信越観光ナビ	水と土の芸術祭 2018 アートな新潟開幕全域に作品
7/17	にいがたびより	「水と土の芸術祭」開幕。 体験企画「こどもプロジェクト」など、新潟市全域で作品展示やイベント開催
7/19	新潟日報モア	空港から大地の芸術祭へ
7/19	SHIKAMO	水と土の芸術祭 × Km-0 niigata lab ! 「live kitchen みずつち」レポート
7/20	Komachi MAG	【特集】心を空っぽにして楽しむ！県内・近県アートトリップ
7/20	サハリンとクリル☆	サハリンの画家が日本の芸術祭でロシアを紹介
7/20	SKR.SU☆	サハリンの画家が日本の芸術祭でロシアを紹介
7/21	Komachi MAG	【水と土の芸術祭 2018 関連企画】新潟の港を舞台に Noism2 が舞い踊る
7/23	日刊にいがた	岩室温泉旅館「ゆもとや」に泊まりながら楽しめるアート作品が誕生しました！

7/25	SHIKAMO	アートを通して生まれる新たな繋がりに期待！「水と土の芸術祭 2018」事務局長インタビュー
7/25	新潟日報モア	小学生 自然エネでわらアートに光写真あり 新潟西蒲区 太陽光発電に挑戦
7/25	新潟日報モア	県内の旅行代理店夏の予約動向 欧州中心に海外好調
7/26	PEN Online	水と土の芸術祭 2018
7/26	新潟永住計画	【夏休みに出かけよう♪】3年に1度の一大イベント 「水と土の芸術祭 2018」開催中！新潟市がアートに包まれる！
7/26	NSG グループ	水と土の芸術祭 2018 会場として注目！新潟の現代アートを届ける 「NSG 美術館」
7/27	産経ニュース	水と土の芸術祭 2018 会場として注目！新潟の現代アートを届ける 「NSG 美術館」
7/27	Infoseek 楽天ニュース	水と土の芸術祭 2018 会場として注目！新潟の現代アートを届ける 「NSG 美術館」
7/27	PR TIMES	水と土の芸術祭 2018 会場として注目！新潟の現代アートを届ける 「NSG 美術館」
7/28	4travel.jp	水と土の芸術祭 2018 の旅
7/30	Neo L	新潟と日本各地、世界を結ぶ『水と土の芸術祭 2018』開催
7/30	Infoseek 楽天ニュース	新潟と日本各地、世界を結ぶ『水と土の芸術祭 2018』開催
8/1	artscape	水と土をめぐる自然と人の営み——水と土の芸術祭 2018
8/1	FASHION PRESS	「水と土の芸術祭 2018」新潟で開催、市内に地・水・火・風をテーマにしたアート 作品を展示
8/1	goo ニュース	「水と土の芸術祭 2018」新潟で開催、市内に地・水・火・風をテーマにしたアート 作品を展示
8/1	peachy	「水と土の芸術祭 2018」新潟で開催、市内に地・水・火・風をテーマにしたアート 作品を展示
8/2	日刊にいがた	小須戸地区の「水土」市民プロジェクトに注目！
8/3	新潟のつかいかた	新潟市のまちあるきとアートを楽しむく水と土の芸術祭 2018 >
8/5	日刊にいがた	マームとジプシー・藤田貴大が、新潟市民と演劇作品を作り上げる！
8/7	FASHION PRESS	2018 年の芸術祭まとめ - 国際的なアーティストも参加、日本各地で開催される アートの祭典
8/10	Komachi MAG	【水と土の芸術祭 2018】子ども歓迎のワークショップ、ステージ&トークイベント も！アートにまつわるイベントに参加しよう
8/14	にいがた通信	アートに触れる！絶賛新潟市内各所で開催中の「水と土の芸術祭」メイン会場の 「大かま(万代島多目的広場)」で芸術に触れてみた。
8/14	朝日新聞デジタル	土地の記憶、アートで体感 新潟で二つの芸術祭
8/15	新潟日報モア	色とりどり“ホタル”水面彩る 新潟西区・新川 LED3 万個
8/16	新潟日報モア	似顔絵の輪 街盛り上げ写真あり 18、19 日 新潟北区・豊栄で催し
8/16	Komachi MAG	【水と土の芸術祭 2018】8 月&9 月はイベントいっぱい！ 参加型アートフェスを楽しもう
8/19	新潟日報モア	潟と人との未来考えよう 新潟西蒲区でシンポジウム
8/19	新潟日報モア	新潟西蒲区の越前浜で塩作り体験
8/20	新潟日報モア	新潟で水土のシンポジウム

8/20	Milk Japon	感性を刺激する子ども向けワークショップも！ 「水と土の芸術祭 2018」新潟市で開催
8/21	peachy	街全体にアート出現！ 興奮の嵐、新潟市「水と土の芸術祭 2018」へ
8/28	aumo	私たちはどこから来て、どこへ行く？「水と土の芸術祭 2018」
8/31	SHIKAMO	パスポートを持って「水と土の芸術祭 2018」へ行こう！
8/31	YOMIURI ONLINE	◆水と土の芸術祭市民プロジェクト「にいがた妖怪祭り」
9/1	artscape	風土から生まれる人の交流——水と土の芸術祭 2018
9/1	Komachi MAG	【水と土の芸術祭 2018】9月のイベント情報をお届け。 3年に1度のアートフェスをお見逃しなく！
9/3	日刊にいがた	「バスなか美術館」開催中！ 新潟市内を走る連節バス内に障がい者アートが展示されています
9/5	Komachi Web	「水と土の芸術祭 2018」NSG 美術館展示
9/6	新潟日報モア	妖怪通じ幅広い交流を
9/6	goo ニュース	水と土の芸術祭 2018 妖怪世界共に楽しもう新潟
9/6	Yahoo!ニュース	水と土の芸術祭 2018 妖怪世界共に楽しもう新潟
9/6	北陸新幹線で行こう！ 北陸・信越観光ナビ	水と土の芸術祭 2018 妖怪世界共に楽しもう新潟
9/7	にいがた、びより	びより SNAP 親子写真撮影会 写真公開
9/18	新潟日報モア	銭湯の壁画ができるまで 83歳絵師が新潟でライブペインティング
9/18	朝日新聞デジタル	83歳の銭湯絵師、新潟の朝日湯に富士山描く
9/18	日刊にいがた	「水と土の芸術祭」フィナーレを飾るイベントいろいろ！ 伝統芸能や巨大紙相撲対決に注目！
9/20	新潟日報モア	野菜でアート 西区の魅力表現 新潟 24日までフェス
9/25	vogue	秋のアートフェスはここを狙え！
9/29	新潟日報モア	物置き小屋が変身 南区月潟地区の旧映画館の中を公開・展示
9/30	日刊にいがた	秋の閑屋浜と海の家で、演劇作品を創作・上演
10/1	artscape	水と土の芸術祭 2018
10/1	新潟日報モア	行政職員有志らが本県の在り方について斬新なアイデアをプレゼン
10/1	goo ニュース	昭和ヘタイムスリップ映画館の往時再び新潟市南区
10/1	Yahoo!ニュース	昭和ヘタイムスリップ映画館の往時再び新潟市南区
10/1	北陸新幹線で行こう！ 北陸・信越観光ナビ	昭和ヘタイムスリップ映画館の往時再び新潟市南区
10/9	日刊にいがた	「水と土の芸術祭」参加作家たちの「新潟」へのまなざし
11/9	Yahoo!ニュース	気付き促す“贈り物” 障害者芸術に新機軸(新潟)
11/9	福祉新聞 WEB	気付き促す“贈り物” 障害者芸術に新機軸(新潟)
11/15	新潟日報モア	来場者数 71万7千人
—	美術手帖	水と土の芸術祭 2018
—	ぐるたび	新潟イベントカレンダー
—	Welcome to Niigata City	水と土の芸術祭 2018
—	新潟県文化祭 2018	イベントスケジュール 水と土の芸術祭 2018
—	新潟日報モア	NiiportPRESS vol.2 海フェスタにいがたよいよ開幕！
—	Culture Nippon	水と土の芸術祭 2018

—	JAPAN TIMES☆	Water and Land Niigata Art Festival 2018
—	新潟日報モア	NiiportPRESS vol.3 港を感じるメイン会場 坂道や石畳を歩く砂丘エリア アートを見ながら新潟の資産に気付く

エ ウェブサイト

○ 「水と土の文化創造都市」ウェブサイトの機能のさらなる充実を図った上で、「水と土の芸術祭 2018」のページを追加し継続利用した。

公開日	平成 29 年 11 月 29 日(仮オープン) 平成 30 年 4 月 24 日(本格オープン) ※なお、平成 29 年 11 月 28 日以前は「水と土の文化創造都市」ホームページでの情報発信を行った。「水と土の芸術祭 2018」情報の初出は平成 29 年 4 月 21 日。			
累計アクセス数 (セッション)	181,422 アクセス 平成 30 年 10 月 31 日現在 (セッション: 30 分以内の同一者からのアクセスは1アクセスとカウント。以下、アクセスはすべてセッションのことを示す)			
1日あたり 平均アクセス数	開幕前(平成 29 年 4 月 21 日～平成 30 年 7 月 13 日)約 144 アクセス/日 開催中(平成 30 年 7 月 14 日～平成 30 年 10 月 8 日)約 1,129 アクセス/日			
1日あたり 最高アクセス数	7 月 14 日 3,022 アクセス			
利用者数 (ユニークユーザー数)	101,928 人 (ユニークユーザー数: ウェブサイト、またはウェブサイト内のページを訪問した人数。同じウェブサイト(またはページ)を同じ人が何度も訪問した場合も、1 ユーザーとしてカウント)			
アクセス数 (国内外内訳)	国内: 175,691 (96.84%) 海外: 5,731 (3.16%) 主な内訳(国内)			
	新潟県	58,870	北海道	3,622
	東京都	56,412	埼玉県	2,952
	神奈川県	15,837	千葉県	1,777
	大阪府	11,395	栃木県	1,626
	愛知県	6,649	京都府	1,424

○ SNS を活用し、芸術祭に関する様々な情報を発信した。

- (a) フェイスブックページ いいね! 数: 1,804 件(平成 30 年 10 月 31 日時点)
- (b) ツイッターフォロワー数: 1,113 件(平成 30 年 10 月 31 日時点)
- (c) インスタグラムフォロワー数: 1,198 件(平成 30 年 10 月 8 日時点)

オ 市報にいがた・区役所だより

新潟市が発行する市報にいがた及び各区の区だよりを活用して、芸術祭の情報の発信や参加者の募集等を行った。

市報にいがた: 23回 / 区役所だより(全区合計): 20回

カ 図録(作品記録集)

アートプロジェクトをはじめ、各プロジェクトの写真や資料、記録データも含めた作品記録集として芸術祭の会期終了後に編集・制作し、販売した。

キ チラシ・ポスター等



全国の美術館、博物館、文化関連機関・施設、観光施設、大学及び市内の学校などイベントの内容に合わせた効果的な施設等に配送し、芸術祭の情報を発信した。

制作時期	内容	部数	
H29.6	【チラシ:A4 両面】 芸術祭(簡易)	 <p>水と土の芸術祭 2018</p>	日本語:6,500部 英語:300部 簡体字:100部 繁体字:100部 韓国語:100部 ロシア語:100部
H29.7	【チラシ:A4 両面】 第1回イベント 「惑星の光と声、新潟の水と土」 (新潟市美術館「石川直樹 この星の光の地図を写す」チラシ)	 <p>石川直樹 この星の光の地図を写す Thursday: August 10, 2017 — Saturday: September 24, 2017 Niigata City Art Museum</p> <p>Naoki Nakano Capturing the Map of Light on the Planet 新潟市美術館 2017年8月10日(水) — 2017年9月24日(日)</p>	20,000部
H29.9	【チラシ:A4 両面】 第1回プレゼンポジウム 「潟と人との未来へのメッセージ」		2,000部
H29.9	【チラシ:A4 片面】 市民プロジェクト募集特報	 <p>水と土の芸術祭2018 市民プロジェクト 10月某日より 募集開始 予定!!</p>	700部
H29.10	【チラシ:A4 両面】 市民プロジェクト募集	 <p>集え 市民PROJECT 市民プロジェクト募集 【水と土の芸術祭2018】</p>	13,000部
H29.10	【チラシ:A4 両面】 第2回イベント 「江南区の砂丘の地理と歴史 ～砂は崩れ、また山となる～」	 <p>江南区の 砂丘の地理と歴史 ～砂は崩れ、また山となる～</p> <p>日時 平成29年11月25日(土) 13:00～16:00(入場無料)</p> <p>会場 江南区文化会館 新館4階ホール</p> <p>定員 先着80人</p> <p>講師 新潟県立大学 環境学部の 山本 浩二 先生</p>	1,300部

<p>H29.12</p>	<p>【チラシ: A4 両面】 第2回プレシンポジウム 「現代アートの行方～同時代のアート、そして、未来のアートの存在意義」</p>		<p>10,000部</p>
<p>H29.12</p>	<p>【ポスター: B2 両面】 第2回プレシンポジウム 「現代アートの行方～同時代のアート、そして、未来のアートの存在意義」</p>		<p>400部</p>
<p>H29.12</p>	<p>【チラシ: はがきサイズ両面】 第2回プレシンポジウム 「現代アートの行方～同時代のアート、そして、未来のアートの存在意義」</p>		<p>6,000部</p>
<p>H30.2</p>	<p>【チラシ: A4 両面】 芸術祭(早期告知)</p>		<p>日本語: 40,000部 英語: 1,000部</p>
<p>H30.4</p>	<p>【チラシ: A4 片面】 子どもプロジェクト「体験ワークショップ 西蒲区 味噌づくりとケンサ焼き体験」</p>		<p>1,600部</p>
<p>H30.5</p>	<p>【チラシ: A4 片面】 子どもプロジェクト とびきりワークショップ 「みんなで遊んで 広がる絵画～プラレール編～」</p>		<p>1,600部</p>

H30.5	【チラシ: A3 両面・開き観音折り】 伝統芸能パフォーマンス(全体)		20,000 部
H30.5	【チラシ: A4 片面】 オーケストラ NIIGATA! 出演者募集		500 部
H30.5	【チラシ: A3 両面・二つ折り】 芸術祭(本格)		日本語: 80,000 部 英語: 10,000 部
H30.5	【ポスター: B2】 芸術祭ポスター(水土柱 ver.)		850 部
H30.5	【ポスター: B2】 芸術祭ポスター(市民 ver.)		950 部
H30.6	【チラシ: A3 二つ折り・両面】 みずつつちバスツアーチラシ		6,000 部

H30.6	【チラシ: A4 両面】 ゆいぽーとAIR 事業 WS		1,000 部
H30.6	【チラシ: A3 二つ折り・両面】 こどもプロジェクト(全体)		90,000 部
H30.6	【チラシ: A4 片面】 パスポート販売		6,000 部
H30.6	【A3 二つ折り、折り込み(A4 版 8 頁)】 市民プロジェクト一覧パンフレット		23,000 部
H30.6	【チラシ: A3 変形二つ折り・両面】 アートパフォーマンス		20,000 部
H30.6	【チラシ: A4 両面】 第 1 回みづつち座談会 「対岸に橋を架ける—異文化を生きるアーティストたち—」		1,000 部

<p>H30.6</p>	<p>【チラシ: A4 片面】 どもプロジェクト とびきりワークショップ 「福島潟でガッタガタ、ホールで音楽ガックガク」</p>		<p>1,000 部</p>
<p>H30.7</p>	<p>【チラシ: A4 片面】 「日本と海外の伝統芸能の共演」</p>		<p>4,000 部</p>
<p>H30.7</p>	<p>【チラシ: A4 片面】 占部史人ワークショップ 「航海図をつくろう」チラシ</p>		<p>20 部</p>
<p>H30.7</p>	<p>【チラシ: A4 両面】 水と土の芸術祭 2018 シンポジウム 第 1 回(表面)・第 2 回(裏面)</p>		<p>12,000 部</p>
<p>H30.7</p>	<p>【ポスター: B2】 水と土の芸術祭 2018 シンポジウム</p>		<p>500 部</p>
<p>H30.7</p>	<p>【チラシ: A4 両面】 角地智史 WS「施設をめぐるめぐる」</p>		<p>500 部</p>

<p>H30.7</p>	<p>【ポスター： B1】 芸術祭ポスター (JR 東日本首都圏駅掲出 PR ポスター)</p>		<p>375 部</p>
<p>H30.7</p>	<p>【チラシ： A4 両面】 第 2 回みずつち座談会 「福島潟の“河童のユウタ”に会おう」</p>		<p>1,000 部</p>
<p>H30.7</p>	<p>【チラシ： A4 片面】 みずつちバスツアー 「みずつち夏休みキッズバスツアー」</p>		<p>400 部</p>
<p>H30.7</p>	<p>【チラシ： A4 片面】 みずつちバスツアー 「水の歴史と砂丘を感じるバスツアー」</p>		<p>400 部</p>
<p>H30.7</p>	<p>【A4 縦二つ折り・両面】 西大畑旭町かいわいマップ用 みずつちマップ</p>		<p>3,000 部</p>
<p>H30.7</p>	<p>【A5 変形四つ折り・両面】 外国語ガイドマップ</p>		<p>英語：2,500 部 簡体字：2,500 部 繁体字：2,500 部 韓国語：2,500 部</p>

H30.8	【チラシ: A4 片面】 「新潟と佐渡の伝統文化の共演」		4,000 部
H30.8	【チラシ: A4 片面】 「プロと高校生が魅せる民謡の底力」		400 部
H30.8	【チラシ: A4 片面】 「伝統と現代のエンターテインメントの共演」		400 部
H30.8	【チラシ: A4 片面】 天寿園への案内チラシ		300 部
H30.8	【チラシ: A4 片面】 大河津資料館 出前講座		50 部
H30.8	【チラシ: A4 片面】 子どもプロジェクト とびきりワークショップ 「よるとなすベースキャンプ ショートムービーを撮ろう」		150 部

H30.8	<p>【チラシ: A4 片面】 どもプロジェクト とびきりワークショップ 一日限定!「どもナンデモカンデモ交響楽団」</p>		1,000 部
H30.8	<p>【チラシ: A4 片面】 第 3 回みずつち座談会 「障がいとアートの話」</p>		300 部
H30.8	<p>【チラシ: A4 両面】 第 4 回みずつち座談会 「遠藤利克×松井紫朗×富井大裕による いま語りたい「彫刻」—彫刻はどう変わり、どこへ向かおうとしているのか—」</p>		1,000 部
H30.8	<p>【チラシ: A4 片面】 松井紫朗関連イベント 「手に取る宇宙」チラシ</p>		300 部
H30.9	<p>【チラシ: A4 片面】 「新潟伝統のリズムとストリートパフォーマンスの共演」</p>		400 部
H30.9	<p>【チラシ: A4 片面】 「新潟市 8 区の伝統芸能の共演」</p>		400 部

<p>H30.9</p>	<p>【チラシ: A4 片面】 こどもプロジェクト とびきりワークショップ 「リズムに合わせてみんなでステップ！ ISOPP さんと元気に踊ろう♪」</p>		<p>1,000 部</p>
<p>H30.9</p>	<p>【チラシ: A4 片面】 こどもプロジェクト とびきりワークショップ 「どんどこ！ 巨大紙相撲 NEXT21 場所 ～千秋楽～」</p>		<p>600 部</p>
<p>H30.9</p>	<p>【チラシ: A4 片面】 角地智史 WS チラシ 「からだからからだへの贈り物」</p>		<p>300 部</p>
<p>H30.9</p>	<p>【チラシ: A4 片面】 みずつちバスツアー 「巨峰収穫体験と小須戸・月湯アート鑑 賞ツアー」</p>		<p>400 部</p>
<p>H30.10</p>	<p>【チラシ: A4 片面】 Chef's マルシェ チラシ (10/6～8)</p>		<p>500 部</p>
<p>H30.10</p>	<p>【チラシ: A4 片面】 こどもプロジェクト とびきりワークショップ 「どんどこ！ 巨大紙相撲 NEXT21 場所 ～千秋楽～」谷町募集</p>		<p>200 部</p>

H30.10	【チラシ: A4 両面】 共催事業 山本糾写真展		10,000 部
H30.7.14~	【ワークシート: B6 12 ページ】 こどもプロジェクト 水土チャレンジ		10,000 部
H30.3	【のぼり旗: 600 mm × 1,800 mm】 【ミニのぼり旗: 90 mm × 270 mm】 各イベント会場及び協力施設等に設置		【のぼり旗】 800 枚 【ミニのぼり旗】 500 枚

ク 有償広告

県内向けには、地元新聞や開港 150 周年記念誌のほか、タウン誌に広告を掲出した。また、全国向けには東日本全域に発行される全国紙、美術系雑誌や旅行系雑誌に広告掲載を行った。そのほか、テレビコマーシャルの放送や屋外広告の掲出を行った。

【有償広告の内訳】

媒体	件数	内訳	
		県外	県内
新聞	11 件	1 件	10 件
テレビ	8 件	0 件	8 件
雑誌(フリーペーパー等含む)	16 件	5 件	11 件
屋外広告	11 件	3 件	8 件
計	46 件	9 件	37 件

(a) 新聞(11 件)

★: 県外

発行日	掲載新聞	内容
6/21	産経新聞★	朝刊 東京本社版(半 2 段カラー)
7/6	NiiPortPress	全ページ広告(1 ページ)
7/13	新潟日報	「開港 150 周年特集」別刷り広告(5 段カラー)
7/28	新潟日報	朝刊広告(5 段カラー)
8/7	新潟日報	こども新聞ふむふむ広告(3 段モノクロ)
8/11	新潟日報	朝刊広告(2.5 段モノクロ)
8/26	新潟日報	朝刊広告(2.5 段モノクロ)
9/9	新潟日報	朝刊広告(2.5 段モノクロ)
9/14	NiiPortPress	(4 段カラー)

9/23	新潟日報	朝刊広告(2.5 段モノクロ)
9/29	新潟日報	朝刊広告(2.5 段モノクロ)

(b)テレビ(8 件)

PR 用動画 2 タイプ(「市民編」・「ロゴ編」)を制作し、以下のとおり、CM 放映を行った。

放映期間	放送局	内容
7/1~9/9	TeNY	15 秒 CM「市民篇」(23 本)
7/1~9/4	BSN	15 秒 CM「市民篇」(22 本)
7/1~9/3	UX	15 秒 CM「市民篇」(26 本)
7/1~9/5	NST	15 秒 CM「市民篇」(23 本)
8/18~9/1	TeNY	15 秒 CM「ロゴ篇」(8 本)
7/26~9/8	BSN	15 秒 CM「ロゴ篇」(5 本)
7/26~8/28	UX	15 秒 CM「ロゴ篇」(6 本)
8/18~9/3	NST	15 秒 CM「ロゴ篇」(8 本)



(c)雑誌(業界誌、フリーペーパー等含む)(16 件)

★: 県外

発行(発売)日	媒体名	内容
4/1	月刊ウインド(4月号)	全体広告(1 ページ)
7/1	月刊ウインド(7月号)	全体広告(1 ページ)
7/1	月刊ギャラリー(7月号)★	全体広告(1 ページ)
7/6	DiscoverJapan(8月号)★	足を延ばして、新潟県のもうひとつの芸術祭へ 水と土の芸術祭 2018(1 ページ)
7/6	美術手帖(8月号)★	「この夏・秋に行きたい! おすすめのアートスポット」(2 ページ)
7/13	CouLeur.Niigata	こどもがつなぐ潟の宝(植物)を輝く未来へ
7/16	ギャラリー & ミュージアムマップ 7月20日~8月25日	広告枠 2 枠
7/25	Komachi(9月号)	心をからっぽにしてアートの世界へ(2 ページ)
7/25	芸術新潮(8月号)★	新潟の「水」と「土」の境界領域で考える(1 ページ)、全体広告(1 ページ)
7/25	月刊にいがた(8月号)	水と土の芸術祭 2018 今年の注目作品はコレだ!(2 ページ)
7/28	旅行読売(9月号)★	3年に一度の「みずつち」がやってきた! 水と土の芸術祭 2018[新潟市](3 ページ)
8/18	ギャラリー & ミュージアムマップ 8月20日~9月25日	広告枠 2 枠
8/20	月刊キャレル(9月号)	みずつち散歩旅。(2 ページ)
8/25	はっぴーママ	野村誠 & 大田智美デュオコンサート、リズムにのってみんなでステップ! ISOPPさんと元気に踊ろう♪(1/2 ページ)
9/1	月刊ウインド(9月号)	全体広告(1 ページ)

9/14	ギャラリー&ミュージアムマップ 9月20日～10月25日	広告枠2枠
------	---------------------------------	-------

(d) 屋外広告(11件)

★: 県外

掲出期間	掲出場所	内容
3/10、11	朱鷺メッセ	酒の陣 玄関前バナー
7/5～10/8	新潟日報メディアシップ	柱巻広告(3本)
6/9～10/8	新潟駅ほか13駅	J・ADビジョン(15秒CM)
6/9～10/8	新潟駅	J-Spotビジョン(15秒CM)
6/9～10/8	JR車両内	トレインチャンネル新潟(15秒CM)
6/19～10/8	シネ・ウインド	サイネージ(15秒CM)
6/26～10/8	シネ・ウインド	予告編上映(15秒CM)
7/13～7/19	東京メトロ乃木坂駅★	B1ポスター
7/14～10/8	新潟駅西側(東側)連絡通路	音声放送(30秒CM)
7/16～7/22	JR上野駅★	B1ポスター
8/27～9/2	東京メトロ六本木駅★	B1ポスター



酒の陣 玄関前バナー



メディアシップ柱巻広告



シネ・ウインド サイネージ

ケ プレゼンテーションイベント等

実施日	名称(会場)	内容
2017年 11/30	県内向けプレス発表会 (新潟市美術館2階講堂)	開催概要、アーティストコメント、 市民サポーターズ紹介、ボランティア募集
2018年 4/24	首都圏向けプレス発表会 (SYDホール)	オープニングパフォーマンス、開催概要、 プロジェクト紹介、アーティストコメント
6/19	関東ブロック物産観光連絡協議会・ 6月定例記者連絡会(都道府県会館)	開催概要紹介

コ 多言語対応

海外からの誘客に向けた情報発信を行うため、以下の媒体について多言語対応を行った。

- ウェブサイト: サイト内の翻訳機能で対応及び作品解説等は翻訳文を掲載
- 作品記録集: 英語対応
- 簡易チラシ: 英語、中国語(繁体字・簡体字)、韓国語、ロシア語対応
- 早期告知及び本格チラシ: 英語対応
- 外国語マップ: 英語、中国語(繁体字・簡体字)、韓国語対応

サ その他 PR 活動

様々なイベント等においてブース出展やチラシ配布などによる PR 活動を実施した。

実施日	イベント	会場
2017 年		
7/27	新潟市サポーターズ倶楽部 第 17 回サポーターズミーティング	東京
10/28	新潟市サポーターズ倶楽部 in 新潟	新潟市内
2018 年		
1/17	新潟市サポーターズ倶楽部 第 14 回新潟フレンズパーティ	東京
3/10~11	大かまオープニングイベント	メイン会場
3/10~11	にいがた酒の陣 2018	朱鷺メッセ
4/26	2018 新潟市サポーターズ・グランドパーティ	東京
5/12~13	古町どんどん	古町 6 番町モール内
5/26~27	FOOD SONIC 2018 in 新潟	万代テラス
6/1	万代島多目的広場 屋外広場オープン記念イベント	メイン会場
6/9~10	第 9 回にいがた湊まち歴史ウォーク	新潟市陸上競技場
6/12	新潟商工会議所工業部会	ホテルイタリア軒
6/12~20	新潟・佐渡美食旅 PR ブース	東京駅
6/23~24	柳都にいがた春のビール祭り	メイン会場
6/24	HAPPY そらフェスタ	新潟空港
6/30~7/1	新潟市フェア	イオンモール新潟南
7/5~	タクシー車内	新潟市内
7/5~31	ほんぼーとエントランス企画展示	ほんぼーと
7/8	沼垂テラス朝市	沼垂テラス
7/14~29	海フェスタ会場パネル展示	新潟日報メディアシップ
7/21	新潟市サポーターズ倶楽部 in 新潟	新潟市内
7/17、8/28	クルーズ船(コスタネオロマンチカ号)寄港	新潟東港
9/11	新潟ロータリークラブ定例会	ホテルイタリア軒
9/29~30	新潟エンジン 02	朱鷺メッセ

シ シティドレッシング

芸術祭の開催にあわせ、市内主要部にバナー掲出などを行った。(有償広告を除く)

掲出期間	掲出場所	内容
4/26～7/13	新潟市役所前	カウントダウンボード
4/26～10/8	信濃川右岸道路(メイン会場前)	街灯バナー
6/8～7/29	新潟駅西口階段	全体広告(開港 150 周年・海フェスタと共同)
7/30～10/8	新潟駅西口階段	全体広告(開港 150 周年と共同)
8/2～10/8	新潟駅西側(東側)連絡通路	バナー
8/3～10/8	古町 1 番町～4 番町	商店街バナー
8/6～10/8	古町 5 番町～6 番町	



カウントダウンボード
(市役所本館前)



新潟駅西口階段全体広告



商店街バナー(古町)

(4) 新潟開港 150 周年記念事業との連携

新潟開港 150 周年記念の主要事業として、広報面での連携を行った(一部再掲)。

掲出日(期間)	掲出場所	内容
4/26～7/13	新潟市役所前	カウントダウンボード
4/27	NiiPortPRESS Vol.1	芸術祭紹介記事掲載
6/8～10/8	新潟駅西口階段	全体広告掲出
7/5～	タクシー車内	ミニチラシ掲出
7/5～10/8	新潟日報メディアシップ	柱巻広告(3本)掲出
7/6	NiiPortPRESS Vol.2	芸術祭紹介記事掲載
8/18	新潟市広報テレビ「さわやか新潟」	NiiPort クルー出演
9/14	NiiPortPRESS Vol.3	芸術祭特集記事掲載



【NiiPortPRESS】

新潟開港 150 周年記念事業の一環として発行された NiiPortPRESS に芸術祭情報を掲載し、情報を広く発信した。
Vol.3 では、越乃リュウ氏による芸術祭の作品撮影の特集記事が組まれた。

(5) 記録

公式カメラマン(中村脩氏)及び(3)ーアのライターにより、作品制作状況等の開催に至るまでの過程、展示状況を写真や映像等で記録し、実施報告書等の記録集の発行やホームページ等による情報発信に使用した。

2 誘客活動

(1) 国内向け誘客

旅行社等と連携し、芸術祭を行程に入れたツアー造成を行った。

ア 旅行商品

旅行会社	タイトル	催行日	実績
びゅうトラベルサービス	「大地の芸術祭 2018」「現美新幹線」 「水と土の芸術祭 2018」芸術を楽しむ 2日間	9/9～10	13人
日本旅行	水と土芸術祭 2018 入場引換券付 お得なホテルプラン	9/1～2 9/12～13	5人
新潟観光コンベンション 協会	水と土の芸術祭と光の響演鑑賞 ツアー	9/15	22人

イ 観光政策課・新潟観光コンベンション協会等と連携したセールス

- 平成 29 年 10 月 26 日 「うまさぎっしり新潟」観光商談会(大阪)
- 平成 30 年 2 月 25 日 サッカーJ2 の試合での PR(京都)
- 平成 30 年 3 月 8 日～15 日 札幌三越物産展
- 平成 30 年 4 月 19 日～25 日 東武百貨店船橋店 新潟・長野物産展
- 平成 30 年 6 月 15 日～17 日 2018 夏の旅観光展(大宮)

ウ 市内の宿泊施設(12 施設)と連携し、芸術祭特別宿泊プラン(パスポート付・ガイドブック付)を造成

ホテル名	所在地	宿泊プラン
ラマダホテル新潟	中央区	ガイドブック+パスポート付
新潟東映ホテル	中央区	パスポート付
万代シルバーホテル	中央区	パスポート付
ANA クラウンプラザホテル新潟	中央区	パスポート付
ホテル日航新潟	中央区	パスポート付
ホテルオークラ新潟	中央区	ガイドブック+パスポート付
新潟グランドホテル	中央区	ガイドブック付
ホテルイタリア軒	中央区	ガイドブック+パスポート付
岩室温泉 ゆもとや	西蒲区	ガイドブック+パスポート付
高志の宿 高島屋	西蒲区	ガイドブック付/パスポート付
木のぬくもりの宿 濱松屋	西蒲区	ガイドブック+パスポート付
割烹旅館 松屋	西蒲区	ガイドブック+パスポート付

(順不同)

(2) 海外向け誘客

ア 旅行商品

旅行会社	国・地域	催行日	実績
ART TRAVEL	アメリカ合衆国	9/3～9/11	8人

イ 国際・広域観光課、新潟観光コンベンション協会等と連携したセールス

- 平成29年6月6日～7日 韓国セールス
- 平成29年5月15日～17日 ロシアセールス
- 平成29年10月22日～29日 アメリカセールス
- 平成29年11月3日 Sake Festival(香港)
- 平成29年11月26日 新潟PAKメンバー旅行社・メディア・航空会社観光説明会(新潟)
- 平成30年5月25日～27日 台湾セールス&台中旅行展

VII 観覧料等

1 パスポート・単館チケットの販売

芸術祭の作品観覧者と一般利用者が明確に区別できる屋内会場を対象に、アートプロジェクトの一部会場を有料観覧とした。芸術祭の有料観覧会場全てを観覧できるパスポートを販売するとともに、有料会場ごとに観覧できる単館チケットも販売した。料金設定については、多くの方から来場いただくため、観覧しやすい料金設定とし、中学生以下の方と障がい者の方等の観覧料は無料、65歳以上の方及び学生を低廉な価格に設定した。

(1) 観覧料を徴収する会場(3会場)

- 大かま 万代島多目的広場(屋内)
- NSG 美術館
- 天寿園(屋内会場)

(2) 観覧料

(単位:円)

種類	区分	一般	学生 ^{※1}
			65歳以上 ^{※2}
パスポート	当日	1,500	1,000
	前売	1,200	800
単館チケット	大かま 万代島多目的広場(屋内)	1,000	700
	NSG 美術館	700	500
	天寿園(屋内会場)	300	200

以下に該当する場合は無料で観覧できる特製パスポートを配布した。

- 中学生以下(小学生には市内の各小学校通じて全児童に配布)
- 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳のいずれかを提示した方及びその介助者1名

※1 学生:高校生、大学生、短大生、大学院生、専門学校生

※2 利用日時点の年齢

(3) パスポートの発売日・販売場所

- 先行発売:4月25日(水) セブンチケット、チケットぴあ、芸術祭事務局、各区役所、新潟市東京事務所
- 一般発売:5月10日(木) 上記に加え、NSG 美術館、天寿園、砂丘館、旧齋藤家別邸、北方文化博物館新潟分館、新潟市美術館など芸術祭作品展示会場、市内文化施設、県内イオン、プレイガイド など

※単館チケットについては開幕日から閉幕日まで有料会場3か所及び事務局で販売

(4) パスポート特典

ア パスポートの提示による特典

施設名	特典
旧齋藤家別邸	団体料金で入館可
北方文化博物館新潟分館	団体料金で入館可

イ 有料会場 3 か所のスタンプを押したパスポートの提示による特典

施設名	特典
旧小澤家住宅	常設展 無料
新潟市水族館<マリニピア日本海>	入場無料
新潟市歴史博物館<みなとびあ>	常設展 無料
新津鉄道資料館	観覧料 無料

※ パスポート1枚につき、記名した1名様1回限り有効

ただし、北方文化博物館新潟分館のみ、有効期限内何度でも使用可

※ 他の割引サービスとの併用不可

※ 有効期限:ア 平成 30 年 7 月 14 日～平成 30 年 10 月 8 日

イ 平成 30 年 7 月 14 日～平成 31 年 3 月 31 日

2 ガイドブック・作品記録集の販売

芸術祭と新潟市内を楽しみながら巡るためのツールとしてガイドブックを販売したほか、会期終了後、アートプロジェクトをはじめとした全プロジェクトを振り返ることができる作品記録集を制作・販売した。

(1)ガイドブック

芸術祭の各プロジェクト、新潟の地勢的な成り立ち、おすすめの芸術祭周遊コースなどの情報を盛り込んだほか、スタンプラリーや文化施設等の入館料割引や飲食店での料金割引等のサービス特典を付けて販売した。

【仕様/価格】

A5 判 カラー 148 ページ※別冊ガイドマップ綴じ込み/1,000 円(税込)

【特典】

○シャトル便乗車料金無料

○市内・県内連携施設、サービス協賛店舗での割引等のサービス

○にいがたレンタサイクルの利用料金 100 円引き(3 時間分/1 回のみ)

○信濃川ウォーターシャトルの自転車積載料または船内での飲み物を 100 円引き

【販売】

販売期間	制作部数	販売実績	販売方法	販売店舗数
6/26(火) ～10/8(月・祝)	10,000 冊	3,992 冊	インフォメーション、公式ショップ、県内外の書店、コンビニ、インターネット 等	220 店舗



(2)作品記録集

芸術祭の各プロジェクトの実施内容や芸術祭に関する様々な記録・データを掲載した作品記録集を制作・販売した。

【仕様/価格】

A4 判 カラー 184 ページ/2,000 円(税込)

【販売】

発行日	制作部数	販売方法	販売店舗数
H31/3/25(月)	2,500 冊	市内の書店(11店舗)、県外書店(1店舗)、インターネット、事務局	12店舗

※平成31年3月末まで実行委員会で販売した後、新潟市へ寄付し販売を継続



VIII 実施・運営体制

(1) 基本方針

市民主体・地域主導の芸術祭とするため市民の皆様をはじめ、市議会、自治協議会、コミュニティ協議会等からご意見をいただきながら事業を実施する。

(2) 組織

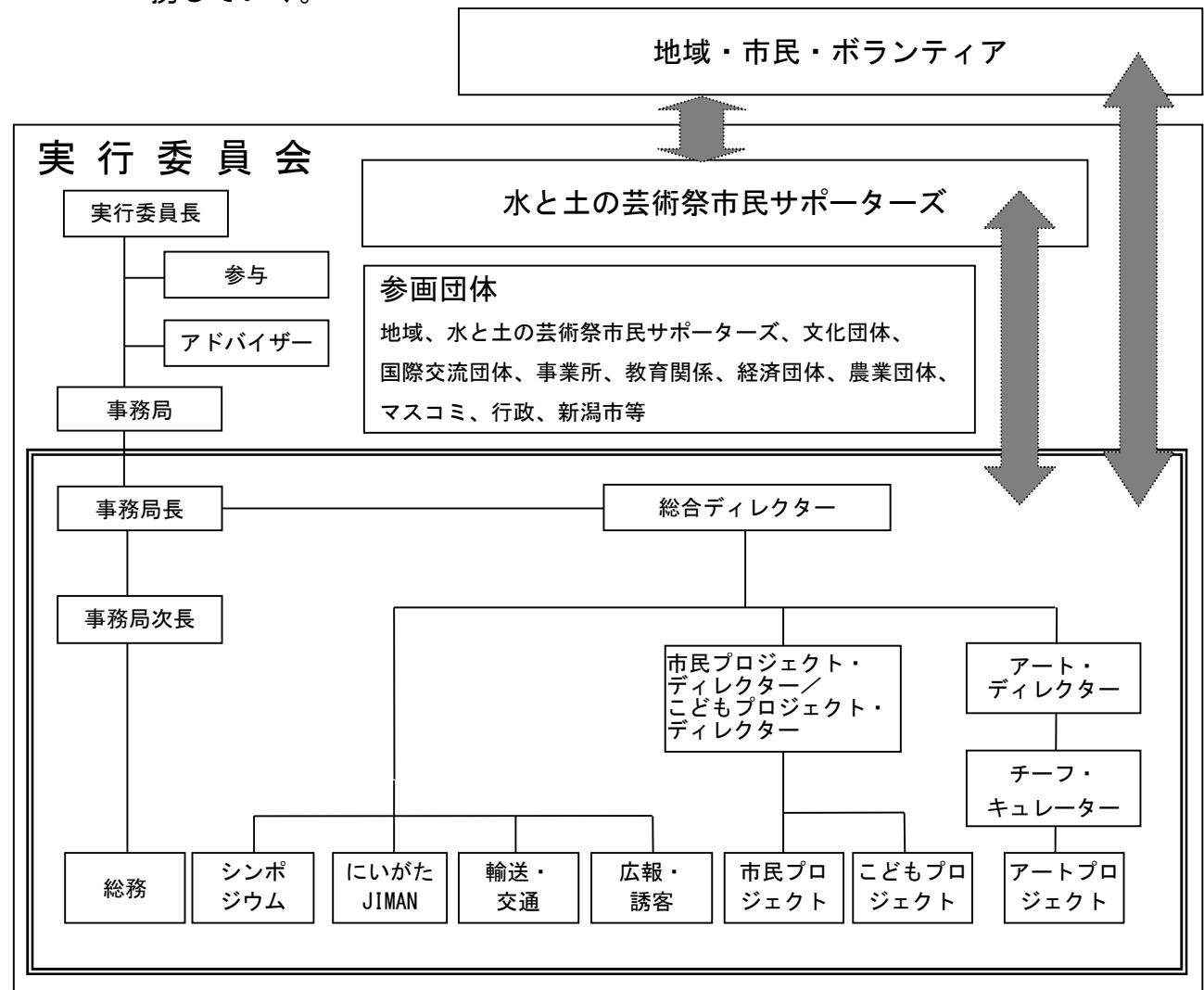
- ・様々な機関・団体から参画いただき、実行委員会を組織する。
- ・実行委員会には、参与、アドバイザー、総合ディレクター、ディレクターを置く。
- ・事務局は、新潟市文化創造推進課が担う。総合ディレクターの監督のもと、個々の事業の連携を図る。
- ・区役所との連携を密にし、各種情報提供や協力依頼を行う。

(3) 水と土の芸術祭市民サポーターズ

水と土の芸術祭市民サポーターズの企画・運営等への参画が重要であることから、事業を進めるにあたり、強力に連携する。

(4) ボランティア

新潟市民を中心にボランティアを募り、作品制作補助や会場案内等の運営面で連携していく。



水と土の芸術祭 2018 実行委員会 会則

(名称)

第1条 本会は、水と土の芸術祭 2018 実行委員会（以下「実行委員会」という。）と称する。

(目的)

第2条 実行委員会は、水と土の芸術祭 2018（以下「芸術祭」という。）を円滑に開催するために必要な事項を審議し、実行し総括することを目的とする。

(事業)

第3条 実行委員会は、第2条の目的を達成するために、次の各号に掲げる事業を行う。

- (1) 芸術祭の開催及びこれに関する事業
- (2) その他、第2条に掲げる目的を達成するために必要な事業

(組織)

第4条 実行委員会は、別表の団体等をもって構成する。

(役員)

第5条 実行委員会には、次の各号に掲げる役員を置く。

- (1) 実行委員長 1名
- (2) 副実行委員長 若干名
- (3) 監事 2名

(役員を選任)

第6条 役員は、実行委員会の中から互選により選任する。

2 監事は、実行委員会の外部から選任できるものとする。

(役員職務)

第7条 実行委員長は、実行委員会を代表し、会務を統括する。

2 副実行委員長は、実行委員長を補佐し、実行委員長が不在のときは、その職務を代行する。

3 監事は、会計及び業務を監査する。

(会議)

第8条 実行委員会の会議（以下「会議」という。）は、実行委員長が招集し、議長となる。

2 会議は、次の各号に掲げる事項を審議する。

- (1) 会則の制定及び改廃に関すること。
- (2) 芸術祭の計画及び運営に関すること。
- (3) その他重要な事項に関すること。

3 会議は、委員の半数以上が出席しなければ開くことができない。

4 会議の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

5 実行委員長は、必要があると認められるときは、委員以外の者を会議に出席させ、意見を求めることができる。

(参与)

第9条 実行委員会に参与を置くことができる。

2 参与は、芸術祭の基本的な方向性を導引する。

3 参与は、実行委員長が委嘱する。

(総合ディレクター)

第10条 実行委員会に総合ディレクターを置くことができる。

2 総合ディレクターは、次条に掲げるディレクターを統括する。

3 総合ディレクターは、実行委員長が委嘱する。

(ディレクター)

第11条 実行委員会にディレクターを置くことができる。

- 2 ディレクターは、総合ディレクターの指示に従い、専門的知識を活かし、担当する部門の企画・運営を指導・推進する。
- 3 ディレクターは、実行委員長が委嘱する。

(アドバイザー)

第12条 実行委員会にはアドバイザーを置くことができる。

- 2 アドバイザーは、実行委員長の求めに応じ、実行委員会に対して助言を行う。
- 3 アドバイザーは、実行委員長が委嘱する。

(部会)

第13条 実行委員会に部会を置くことができる。

- 2 部会は、それぞれの専門分野等において、事業を推進するものとする。
- 3 前2項に定めるもののほか、部会に関して必要な事項は、実行委員長が定める。

(専決処分)

第14条 実行委員長は、第8条第2項に掲げる事項について、緊急を要するときは、これを専決処分することができるものとする。

- 2 実行委員長は、第1項の規定により専決処分したときには、次の会議でこれを報告しなければならない。

(解散)

第15条 実行委員会は、その決議により解散することができる。

- 2 実行委員会が解散するとき有する残余財産は、新潟市に帰属するものとする。

(事務局)

第16条 実行委員会の事務を処理するため、新潟市文化スポーツ部文化創造推進課内に事務局を置く。

- 2 事務局に事務局長を置く。
- 3 前2項に定めるもののほか、事務局に関して必要な事項は、実行委員長が定める。

(会計)

第17条 実行委員会の経費は、負担金、寄附・協賛金、その他の収入をもって、これに充てる。

(会計年度)

第18条 実行委員会の会計年度は、初年度は実行委員会設立の日から平成29年3月31日までとし、次年度以降、毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

(その他)

第19条 この会則に定めるもののほか、必要な事項については実行委員長がこれを定める。

附 則

この会則は、平成29年1月26日から施行する。

水と土の芸術祭 2018 実行委員会 構成団体等一覧

区分	団体等名称	区分	団体等名称
市民・地域	水と土の芸術祭市民サポーターズ	交通関係	東日本旅客鉄道株式会社 新潟支社
	北区		新潟交通株式会社
	東区	学校・教育関係	新潟大学
	中央区		新潟市小学校長会
	江南区		新潟市中学校長会
	秋葉区		はばたけ 21 の会
	南区		各種団体
	西区	新潟シティホテル連絡協議会	
	西蒲区	新潟市旅館ホテル協同組合	
	農業団体	新潟県土地改良事業団体連合会	
亀田郷土地改良区		(公社) 新潟県観光協会	
西蒲原土地改良区		(公財) 新潟観光コンベンション協会	
白根郷土地改良区		(公財) 新潟市芸術文化振興財団	
新津郷土地改良区		(公財) 新潟市国際交流協会	
新潟県農業協同組合中央会		にいがた食の陣実行委員会	
全国農業協同組合連合会新潟県本部		NPO 法人まちづくり学校	
新潟みらい農業協同組合		NPO 法人新潟水辺の会	
新潟市農業協同組合		認定NPO 法人新潟NPO 協会	
新津さつき農業協同組合		アートキャンプ新潟	
越後中央農業協同組合	新潟市食文化創造都市推進会議		
水産団体	新潟漁業協同組合		志民委員会 N・Visionプロジェクト
	新潟商工会議所	マスコミ	(株) 新潟日报社
商工・経済団体	亀田商工会議所	行政機関	農林水産省北陸農政局
	新津商工会議所		国土交通省北陸信越運輸局
	新潟県商工会連合会		国土交通省北陸地方整備局 信濃川下流河川事務所
	新潟経済同友会		国土交通省北陸地方整備局 阿賀野川河川事務所
	新潟市商店街連盟		国土交通省北陸地方整備局 新潟国道事務所
	一般社団法人 新潟青年会議所		国土交通省北陸地方整備局 新潟港湾・空港整備事務所
	一般社団法人 新津青年会議所		新潟県新潟地域振興局
	一般社団法人 白根青年会議所		新潟市
	一般社団法人 にいがた北青年会議所		新潟市教育委員会

計 62 団体

IX 参加者数(来場者数)・パスポート等販売状況

(1) 参加者数(来場者数)

事業名等	参加者数	来場者数
(1) 市民プロジェクト	176,214人	176,214人
(2) こどもプロジェクト	179,766人	84,785人
① ワークショップ	2,179人	2,179人
② 展示 ^{※1}	82,606人	82,606人
③ みずつち給食	94,981人	-
(3) アートプロジェクト	433,204人	433,204人
① アート ^{※2}	433,001人	433,001人
② ワークショップ	203人	203人
(4) シンポジウム・座談会	1,349人	1,349人
① シンポジウム	991人	991人
② トークイベント・座談会	358人	358人
(5) にいがたJIMAN	14,966人	14,966人
① 「食」や「農」の魅力発信イベント	10,560人	10,560人
② 伝統芸能等イベント	3,837人	3,837人
③ アートパフォーマンス	514人	514人
④ まちあるき	55人	55人
(6) その他主催事業等 ^{※3}	6,888人	6,888人
オープニングイベント、セタプロジェクト等	6,701人	6,701人
作品鑑賞バスツアー(一日)	187人	187人
(作品鑑賞バスツアー(半日))	(120人)	-
(シャトル便・新潟空港直行便)	(1,737人)	-
合 計	812,387人	717,406人

※1 こどもプロジェクトの「②展示」のカウント方法は、エリア毎におこなったサンプリング調査の結果を基に、天候を加味した推計値として算出している。

※2 アートプロジェクトの「①アート」のカウント方法は、屋内会場(メイン会場、サテライト会場等)は受付等での実測、屋外アート会場は、エリア毎におこなったサンプリング調査の結果を基に、天候を加味した推計値として算出している。

※3 その他主催事業等のうち作品鑑賞バスツアー(半日)とシャトル便・新潟空港直行便については、アート会場への移動がメインの事業であり、重複カウントとなるため合計欄には含めていない。

(2) パスポート等販売状況

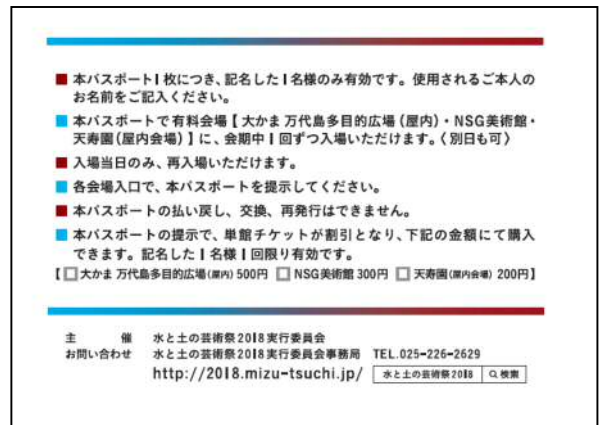
(単位：枚)

販売総数		一般	学生 65歳以上	合計
			19,879	2,878
パスポート	当日	15,050	1,930	16,980
	前売	3,417	769	4,186
	前売	11,633	1,161	12,794
単館 チケット		4,829	948	5,777
	大かま 万代島多目的広場(屋内)	4,184	766	4,950
	NSG 美術館	256	80	336
	天寿園(屋内会場)	389	102	491

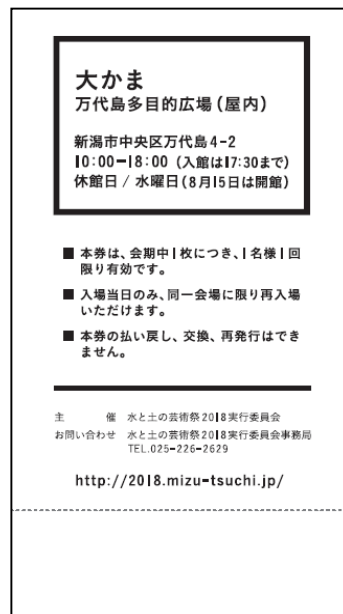
パスポート(一般:表面)



パスポート(共通:裏面)



単館チケット
(メイン会場:表面)



単館チケット
(メイン会場:裏面)

X 開催効果

1 経済波及効果

本芸術祭の開催が地域に与えた経済波及効果^{*7}について、開催期間中に実施した来場者アンケートにおける消費支出調査結果等を基礎データとして、民間調査会社で分析・算出。

本芸術祭が県内に及ぼした経済波及効果は約 26 億 8,900 万円と推計した。前回比で約 4 億 600 万円の増額となった。

	2009	2012	2015(A)	2018(B)	増減(B)-(A)
経済波及効果	1,253,509 千円	1,949,176 千円	2,282,678 千円	2,688,308 千円	405,630 千円

2 パブリシティ効果

新聞、テレビ、ラジオなど様々なメディアでの記事掲載、報道を事務局が把握している範囲で広告換算し算出

平成 31 年 3 月 31 日 現在事務局把握分

媒体	件数	パブリシティ効果※
新聞	111	130,680,363 円
テレビ	39	88,109,100 円
ラジオ	12	5,274,000 円
雑誌 (業界誌, フリーペーパー等含む)	51	—
Web	152	103,720,000 円
計	365	327,783,463 円

※算定方法: 掲載面積 × 広告単価、または放送時間 × 広告単価で算出

^{*7} 「経済波及効果」→新たな需要が発生したときに、その需要に対応する生産活動が拡大し、原材料の取引や消費活動を通じて他の産業に次々と影響を及ぼすこと。

本芸術祭においては、「平成 23 年新潟県産業連関表」を利用したモデル分析を実施した。この手法は、ある地域で発生した需要が地域経済に及ぼす経済的な影響を測定するもので、公共事業やイバ

ント開催が地域にもたらす経済波及効果を推計する場合に幅広く利用されている。

X I 助成・協賛

(1) 助成

交付元	確定額	交付元	確定額
文化庁（平成30年度 文化庁 文化芸術創造拠点形成事業）	71,000,000円	（公財）日本財団 （海と日本プロジェクト）	5,900,000円
（一財）地域創造	2,900,000円	SOMPO アート・ファンド	2,000,000円
（一財）自治総合センター	2,100,000円	（公財）朝日新聞文化財団	300,000円
		（公財）内田エネルギー科学振興財団	300,000円

(2) 協賛

ア 団体協賛

（株）アド・メディック	東邦産業（株）	（株）新潟テレビ21【UX】
石崎ボルト（有）	東北電力（株）	新潟西商工会
一正蒲鉾（株）	（株）トッキー	新潟日报社
越後中央農業協同組合	新潟運輸（株）	（株）新潟日報事業社（CARREL）
NSGグループ	（公財）新潟観光コンベンション協会	（株）新潟博報堂
エヌシーイー（株）	（株）新潟クボタ	（株）ニイガタ文具
（株）エフエムラジオ新潟	（一財）新潟県建設技術センター	（株）新潟放送【BSN】
（株）オオスギテック	新潟県建築士会新潟支部	新潟みらい農業協同組合
（株）開発技術コンサルタント	新潟県信用組合	新潟流通センター協議会
（株）加賀田組	新潟県土地改良事業団体連合会	（社福）新潟臨港福祉会 桃山園
（株）加島屋	新潟県農業協同組合中央会	新潟冷蔵（株）
亀田郷土地改良区	新潟県民エフエム放送（株）（FM PORT）	新津郷土地改良区
亀田商工会議所	新潟県労働金庫	新津さつき農業協同組合
環境をサポートする（株）きらめき	（社福）新潟市有明福祉事業協会	西蒲原土地改良区
（株）キタック	（一社）新潟市医師会	ニューズ・ライン
木山産業（株）	新潟市管工事業協同組合	日本茶農家 茶園森福
久住電気（株）	（一社）新潟市建設業協会	（株）波多野自動車販売整備
サッポロビール（株）	新潟市建築設計協同組合	樋木酒造（株）
（株）ジェイアール東日本企画	（公財）新潟市国際交流協会	（株）廣瀬
（一社）実践倫理宏正会	（一社）新潟市歯科医師会	（株）福田組
信濃土地（株）	（社福）新潟市社会事業協会	（株）北越銀行
（株）ジョイアミーア	新潟市清掃委託連絡会	北越コーポレーション（株）
（株）ジョイフルタウン	（一社）新潟市造園建設業協会	北陸ガス（株）
白根郷土地改良区	（社福）新潟市中央福祉会	ホテル日航新潟
（株）新花	新潟市農業協同組合（JA新潟市）	（株）本間組
（株）新宣	（一社）新潟市薬剤師会	三菱商事（株）新潟支店
（株）第一印刷所	新潟商工会議所	山津水産（株）
第一建設工業（株）	新潟信用金庫	ヨシダ宣伝（株）新潟支店
（株）第四銀行	新潟総合警備保障（株）	（株）旅行読売出版社
（株）高助	（株）新潟総合テレビ【NST】	路地連新潟
（有）立川	新潟中央青果（株）	（株）和田商会
（株）テレビ新潟放送網【TeNY】		

94 企業・団体（五十音順）

イ 個人協賛・寄附

16人
XII 決算

【 収 入 】

(単位：円)

区 分	予算額 (A)	決算額 (B)	差引 (B) - (A)
新潟市負担金	223,000,000 〔一般財源：163,000,000 特定財源：60,000,000〕	180,272,003 〔一般財源：104,272,003 特定財源：76,000,000〕	△42,727,997
寄附・協賛金	8,000,000	10,465,561	2,465,561
助成金	1,500,000	8,500,000	7,000,000
各種販売収入	37,000,000	28,423,204	△8,576,796
その他	500,000	372,652	△127,348
合 計	270,000,000	228,033,420	△41,966,580

【 支 出 】

(単位：円)

区 分	予算額 (A)	決算額 (B)	差引 (B) - (A)
市民プロジェクト	45,000,000	35,069,491	△9,930,509
こどもプロジェクト	7,000,000	7,191,930	191,930
アートプロジェクト	85,000,000	73,378,539	△11,621,461
シンポジウム	2,000,000	2,598,859	598,859
にいがた JIMAN	16,000,000	19,832,309	3,832,309
主催イベント	3,000,000	2,996,504	△3,496
広報費	62,000,000	64,259,812	2,259,812
運営活動費	50,000,000	22,705,976	△27,294,024
合 計	270,000,000	228,033,420	△41,966,580

予算額・決算額は平成 28, 29, 30 年度の合計

XIII その他の結果等

(1) 視察等の状況

○視察等の一覧【合計 36回 698人（うち海外 6回 105人）】

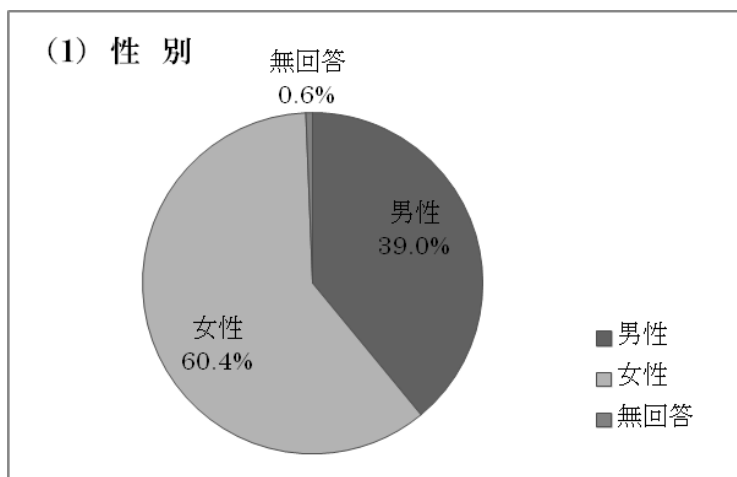
☆：海外

視察日	団体名	視察日	団体名
7/17（火）	大分市	8/24（金）	全国サポーターズ会議
7/19（木）	大都市水道局事務協議会	8/24（金）	茨城県政策企画部県北振興局
7/21（土）	動く市政教室	8/25（土）	動く市政教室
7/27（金）	動く市政教室	8/30（木）	台湾藍色東港溪保協会 ☆
7/28（土）	東アジア文化都市交流事業視察 （高校生）☆	9/2（日）	南区小林コミュニティ協議会
7/29（日）	東アジア文化都市交流事業視察 （高校生）☆	9/2（日）	動く市政教室
8/2（木）	加茂市立葵中学校	9/3（月）	秋田市中心市街地活性化協議会 先進地視察
8/3（金）	JAL PAC	9/7（金）	アメリカからのツアー ☆
8/5（日）	NPO 法人 BEPPU PROJECT	9/11（火）	ハルピン市代表団視察 ☆
8/6（月）	あいちトリエンナーレ	9/14（金）	さいたま国際芸術祭ディレクター 一等視察
8/7（火）	市内高校美術部 （北越・向陽・万代・工業）	9/15（土）	コンベンション協会ツアー （光の饗演とのセット）
8/9（木）	新潟日報カルチャースクール （会津八一記念館）	9/20（木）	東区自治協議会委員研修
8/17（金）	新潟市立小新中学校	9/22（土）	動く市政教室
8/20（月）	新潟市議会議員	9/25（火）	さいたま市長視察
8/20（月）	動く市政教室	9/26（水）	新潟大学教育学部付属新潟中学校
8/23（木）	（株）ラコステジャパン （エーグル）	9/28（金）	アメリカ大使館員視察 ☆
8/23（木）	CCNJ国際展部会・幹事会	9/28（金）	動く市政教室
8/24（金）	CCNJ国際展部会	10/3（水）	新潟大学教育学部付属新潟中学校

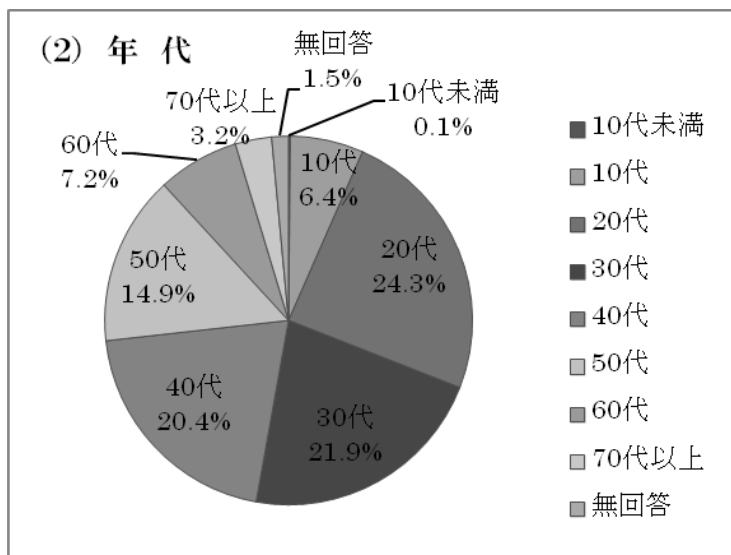
(2) 来場者アンケート集計結果

芸術祭期間中に、有料3会場（メイン会場、NSG美術館、天寿園）で実施したアンケートの調査結果

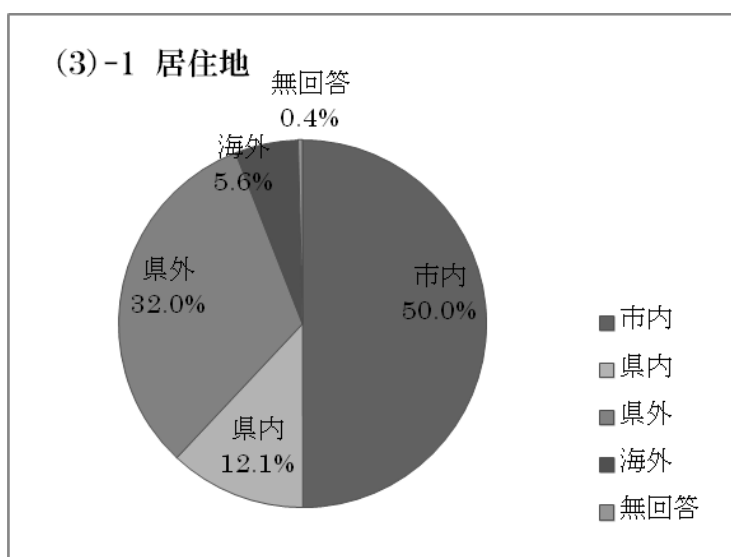
（回収 2,033 件）



項目	人数	割合
男性	793	39.0%
女性	1227	60.4%
無回答	13	0.6%



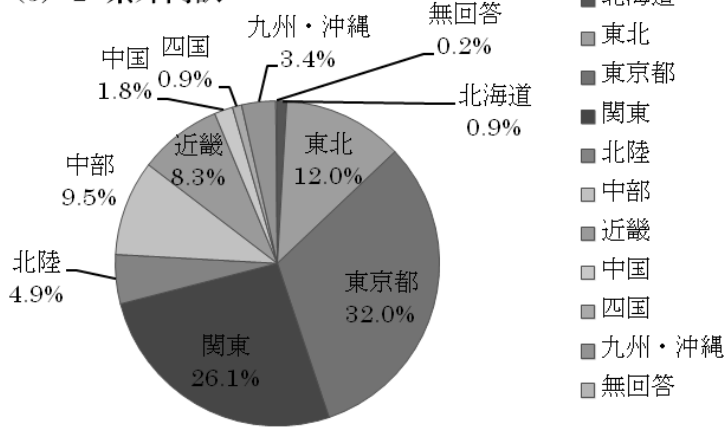
項目	人数	割合
10代未満	3	0.1%
10代	131	6.4%
20代	495	24.3%
30代	445	21.9%
40代	415	20.4%
50代	303	14.9%
60代	146	7.2%
70代以上	65	3.2%
無回答	30	1.5%



項目	人数	割合
市内	1016	50.0%
県内	245	12.1%
県外	651	32.0%
海外	113	5.6%
無回答	8	0.4%

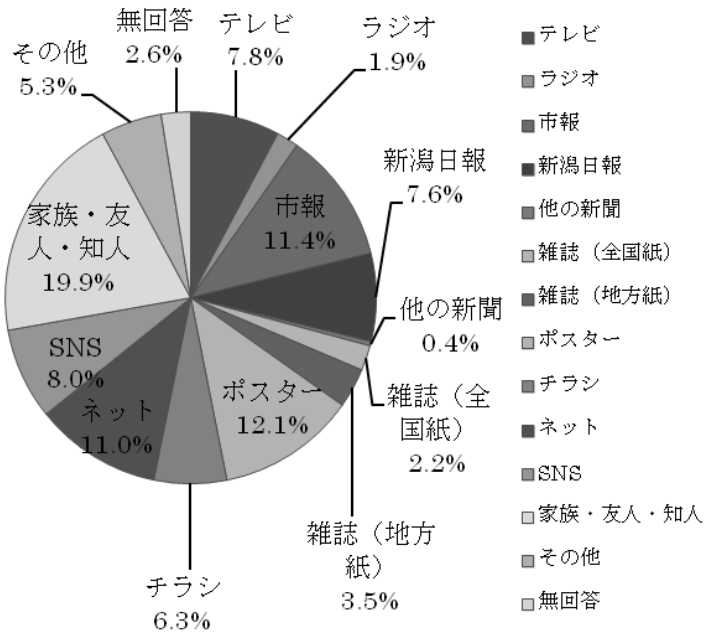
・構成比は端数処理しているため、総計が 100%にならない場合がある。

(3)-2 県外内訳



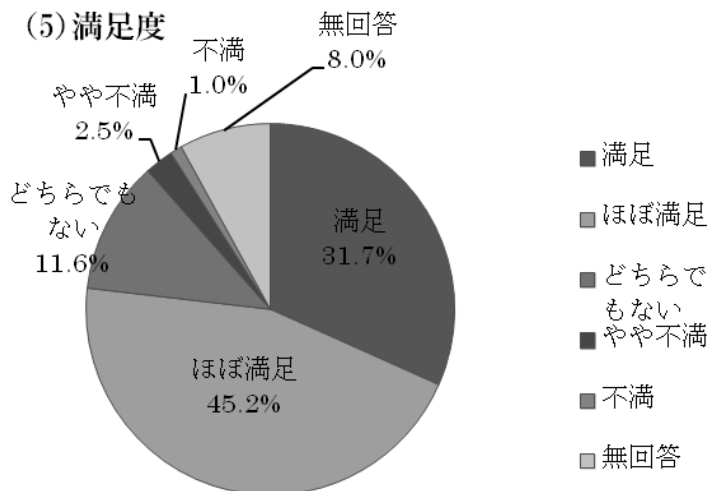
項目	人数	割合
北海道	6	0.9%
東北	78	12.0%
東京都	208	32.0%
関東	170	26.1%
北陸	32	4.9%
中部	62	9.5%
近畿	54	8.3%
中国	12	1.8%
四国	6	0.9%
九州・沖縄	22	3.4%
無回答	1	0.2%

(4) 芸術祭をどのように知ったか

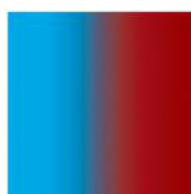


項目	回答数	割合
テレビ	245	7.8%
ラジオ	61	1.9%
市報	361	11.4%
新潟日報	241	7.6%
他の新聞	12	0.4%
雑誌(全国紙)	69	2.2%
雑誌(地方紙)	109	3.5%
ポスター	381	12.1%
チラシ	200	6.3%
ネット	348	11.0%
SNS	251	8.0%
家族・友人・知人	629	19.9%
その他	167	5.3%
無回答	81	2.6%

(5) 満足度



項目	人数	割合
満足	644	31.7%
ほぼ満足	918	45.2%
どちらでもない	236	11.6%
やや不満	51	2.5%
不満	21	1.0%
無回答	163	8.0%



水と土の
芸術祭

Water and Land
Niigata Art Festival 2018